

第四十六回帝國議會

賠償金特別會計法中改正法律案外一件

賠償金特別會計法中改正法律案外一件

委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正十二年三月十七日午前十一時開議

出席委員左ノ如シ

委員長 改野 耕三君

理事 一宮房次郎君

理事 松本 君平君

森 格君 梅田 潔君

山田 永俊君 磯田桑三郎君

成田 榮信君 吉野小一郎君

加藤 定吉君 鈴木富士彌君

今十七日支那ニ本店ヲ設クル會社ノ資本ニ關スル法律案

(政府提出)ノ審查ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席國務大臣左ノ如シ

外務大臣 伯爵 內田 康哉君

出席政府委員左ノ如シ

關東廳事務總長 土岐 嘉平君

文部次官 赤司 應一郎君

外務省亞細亞局長 芳澤 謙吉君

外務省通商局長 永井 松三君

外務省書記官 酒匂 秀一君

大藏省理財局長 小野 義一君

外務省書記官 岡部 長景君

大藏省書記官 富田 勇太郎君

司法省參事官 長島 毅君

大藏省書記官 草間 秀雄君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

大口 喜六君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

賠償金特別會計法中改正法律案(政府提出)

對支文化事業特別會計法案(政府提出)

支那ニ本店ヲ設クル會社ノ資本ニ關スル法律案(政府提出)

○改野委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、一宮君

○一宮委員 此ハ此對支文化事業特別基金トシテ振當テラ

レテ居ル、國庫賠償金及山東縣案解決ニ關スル此金ガ、果シ

テ豫期ノ如ク支那カラ支拂ハルベキヤ否ヤト云フコトヲ承

テ見タイト思フ、御承知ノ様ニ山東ノ賠償金ニハ相當ナル

擔保ガアリマシテ、鐵道或ハ關稅ノ收入ガ擔保ニナツテ居リ

マスカラ、是ハ或ハ容易ニ取レルカモ知レナイケレドモ、國

庫賠償金ハ、御承知ノ如キ支那政府ノ財政狀態デアツテ、本

年モ確力、又之ヲ猶豫シテ貰ヒタイト云フヤウナ交渉モアツ

タヤウデトハ、將來支那政府ノ財政ガ今日以上ニ富裕ニナル

ト云フコトハ、一寸今日ヨリ豫期シ難イ事デアリマスガ、當

局ニ於テハ是ハ必ズ收入ガ出來ルト云フ御見込デアリマス

カドウデアリマス

○內田國務大臣 一宮君ノ御質問ニ御答致シマス、賠償金

ノ方ハ最モ確實ニ這入ルコトニナツテ居リマス、御承知ノ如

ク是ハ主ニ海關稅ヲ擔保シテ、義和團ノ時ニ規定シテア

リマスカラ、所謂支那ノ稅關ニ於テスルノデアリマスガ、其

稅關ハ今外國人ガ之ヲ主宰シテ居リマスカラ、此方カラ義

和團ノ賠償金ニ充ツベキ金ハ、皆各關係銀行ニ支拂フコト

ニナツテ居リマス、モウ既ニ十二月カラノ分ハ正金銀行ニ毎

月割當額ヲ拂ツテ居ルコト思ヒマス、此點ニハ御心配ニハ

及バナイト思ヒマス

○一宮委員 此御配付ニナツタ表ヲ見マシテモ、現在第五條

ノ範圍內ニ於ケル仕事ハ、支那ニ時テヤツテ居ル仕事ニ對シ

テ政府ガ豫算ヲ以テ補助シテ居ルモノモ少ナクナイ、今後

本會計法ガ成立致シマシタラバ、是等ノ事業ハ悉ク此第

五條ノ規定ニ依ツテ、本特別會計法ノ支配ヲ受ケルコトニナ

ルノデアリマスガ、此點ヲ伺ヒマス

○內田國務大臣 其點ハ昨日御答致シマシタ積リデアリマ

スガ、例ヘバ同仁會デアルトカ、同文會ノ如キニ對シテ毎年

若干ノ金ヲ支出シテ居リマス、是ハ十二年度打切りマシ

テ、サウシテ以後ハ一般會計カラ、即チ國庫カラ支出スルコ

トヲ止メテ、總テ此特別會計ヨリ支出スルコトニ致シタイ、

斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○一宮委員 昨日モ吉野君ノ質問ニ對シテ、第五條ノ解釋ト

シテ「支那國ニ於テ行フヘキ教育、學藝、衛生及救恤ニ關ス

ル事業」ト云フモノ、中ニ、社交ノ事モ勿論含ムモノデア

ルト云フ御聲明ガアツタヤウデアリマスガ、此條文ノ儘ニ解

スルト、社交ノ事ガ否マレテ居ルト云フコトハ甚ダ疑義ガ

アルノデアリマス、社交國トシテ特ニ支那ニ成立シテ居

マスモノハ、實球學生會ト云フ歐米留學生ヲ集メテ居ル一

團ガアル、是ハ歐米ト支那トノ關係ニ良イ結果ヲ維持スル

ニ大變效果ガアル、將來日本ノ留學生モ斯ノ如キ方法ニ依

テ、日本デ教育ヲ受ケタ人々ヲ一團トスル社交團體ヲ支那

ニ起スコトモ必要デアルト考ヘマスガ、此社交ト云フコト

ハ、北條文ノ學藝ト云フ中ニモ教育ト云フ中ニモ含マレテ居

ラスヤウニ思ヒマスガ、是ハ含マレテ居ルト解釋シテ宜シ

イデセウカ、ソレカラ又第二ノ所「帝國ニ在留スル支那人

民ニ對シテ行フヘキ前號ニ掲グル事業ト同種ノ事業ト云

フノデアリマスガ、是モ御質問ガアツタヤウデスガ、日本ニ

於テ寄宿舍ヲ造ルトカ支那留學生ノ爲ニ會館ヲ造ルトカハ

餘程必要デアルト思ヒマスガ、是等モ當然含マレテ居ルト

解釋シテ宜シウゴザイマスガ、此點ヲ明ニ御聲明ヲ願ヒタ

イト思ヒマス

○內田國務大臣 昨日ノ御質問ハ、此第五條ノ中ニ社交及

宗教ノ事モ入ッテ居ルカト云フ御質問デアツタカラ、宗教

ノ方ハ各個人ノ自由ニ委シタ方ガ宜シイ、社交ト云フ事ニ

ハ矢張り及ブコトガアルカモ知レスト云フ趣意デ私ハ御答

シタノデアリマシテ、嚴格ニ言フタラ、社交ト云フコトモ此

中ニ含シテ居ルト云フノハ或ハ無理カモ知レストガ、自ラ支

那人ヲ教育シ、又學術ノ研究トカ何トカスル内ニハ、其方面

ニ關係シテ社交ノ事モ入ルデアラウ、只今御述ニナリマ

シタヤウニ、支那ニハ外國人ハ行ッテ來タ連中ガ組織シ

テ居ル一ツノ團體ナドモアリマス、日本デ學業ヲ修メテ歸

タ支那人ガ一ツノ社交ノ團體ヲ拵ヘ、日本ニ於テ學シテ所

ヲ益、研鑽シ、更ニ日支ノ間ノ關係ヲ親密ニスルコト云フ團

體ガ若シ出來レバ、是等ニ對シテモ、此特別會計法ヲ設ケタ

趣旨ニ依ツテ補助ラシテモ、差支ナイト云フ風ニ思フ、御答

シタ次第デゴザイマス尙ホ日本ニ於テサウ云フ風ナ會ヲ拵

エルトカ何トカ云フ場合ニ於テモ、矢張り彼等ノ文化ヲ助ケ

ルト云フ趣旨デアレバ、會館ノ如キモノモ勿論其趣旨ガソ

コニ在ルモノニ對シテ便宜ヲ與ヘ、多少ノ資金ヲ與ヘルコ

トニ致シテ差支ナカラウト思ヒマス

○一宮委員 少シ細目ニ涉リマスガ、支那新聞ノ報ズル所

ニ依レバ、北京ノ大學教授ノ梁ト云フ人ハ、孔子ノ生レマシ

タ曲阜ニ於テ支那理科大學ヲ造ルト云フコトデ、前總理靳

雲鵬其他潘復等ノ人ガ集テ相當ナル計畫ヲ立テ、其維持費

ハ山東問題ノ解決ニ依ツテ、日支兩國ノ實業家ノ組織シテ居

ル會社カラ、其收益ノ一割二分ヲ出スト云フ約束ニナツテ居

リマス、此事件ト山東問題ノ解決ニ依ツテ茲ニ特別基金ニ繰

入レラレタル、第二條ノ第二、第三項ノ基金トハ何等カ關係

ガアリマスガ

○內田國務大臣 ソレハ私ハ全然關係ハ無イト思フテ居

マス、尤モ私ハ支那側ノ者ガドンナコトヲ言ッテ居ルカ、ア

ナタカラ只今承ツタノデアツテ、隨テマダ其報告ニ接シテ居

ラスヤウニ思ヒマスガ、是ハ含マレテ居ルト解釋シテ宜シ

イデセウカ、ソレカラ又第二ノ所「帝國ニ在留スル支那人

民ニ對シテ行フヘキ前號ニ掲グル事業ト同種ノ事業ト云

フノデアリマスガ、是モ御質問ガアツタヤウデスガ、日本ニ

於テ寄宿舍ヲ造ルトカ支那留學生ノ爲ニ會館ヲ造ルトカハ

餘程必要デアルト思ヒマスガ、是等モ當然含マレテ居ルト

解釋シテ宜シウゴザイマスガ、此點ヲ明ニ御聲明ヲ願ヒタ

イト思ヒマス

○內田國務大臣 昨日ノ御質問ハ、此第五條ノ中ニ社交及

宗教ノ事モ入ッテ居ルカト云フ御質問デアツタカラ、宗教

ノ方ハ各個人ノ自由ニ委シタ方ガ宜シイ、社交ト云フ事ニ

ハ矢張り及ブコトガアルカモ知レスト云フ趣意デ私ハ御答

シタノデアリマシテ、嚴格ニ言フタラ、社交ト云フコトモ此

中ニ含シテ居ルト云フノハ或ハ無理カモ知レストガ、自ラ支

那人ヲ教育シ、又學術ノ研究トカ何トカスル内ニハ、其方面

リマセヌケレドモ、察スル所山東省で仕事ヲシテ貰フカラ、儲カツタ金ノ幾部分ヲ寄附的ニ曲阜ニ於ケルサウ云フ學校ノ費用ノ爲ニ寄附セシメル、斯ウ云フ趣旨デアラウト思ヒマスガ、ソレハ此資金トハ全然離レタモノト見テ差支ナカラウト思ヒマス

○一宮委員 本事業ヲ遂行スル目的ニ於テ、教育ト云フ事が最重要ナル部分ヲ占メテ居ルノダラウト吾々ハ解釋致シマス、然ラバ支那ニ於テ支那人ヲ教育スルニ付テ、當局ハ大概ニ於テ如何ナル方針ヲ執ルカ之ヲ承リタイ、私ノ質問ノ意味ハ、米國ノ如キハ北京ニ於テ精華學校ヲ造リテ是ト連絡ヲシテ、此學校ヲ卒業シタ者ニ對シテ、支那留學生ノ爲ニ便宜ヲ與ヘルト云フヤウナ趣意ノ組織ヲ執ッテ居リマスルガ、近來列國ノ支那ニ於ケル教育ノ方針トシマスル所ハ、成ベク豫備ノ學校ヲ支那ニ置イテ居ルノミナラズ、高等專門ノ學校モ支那ニ於テ設立シ、大學モ之ニ伴ッテ設立ヲ致シマシテ、成ベク支那人ノ教育ハ支那内地ニ於テ完成スルト云フヤウナ方針ニ傾キツ、アルヤウニ思フノデアリマス、支那人自身ノ教育ニ對スル意見ヲ聽イテ見マシテモ、梁啓超ノ如キハ、支那留學生ガ初等教育ヲ受ケ、或ハ中等教育ヲ受ケテ直ニ外國ニ留學スルト云フコトハ、支那教育ノ方針トシテ非常ニ誤ッタ事デアル、ソレデ今後ハ支那人ハ元來支那ニ於テ專門ノ學校ヲ出デ、或ハ大學ヲ出テ、其後ノ研究ト云フモノヲ留學ニ費スガ適當デアルト云フ意見モ發表シテ居ルヤウニ思フノデアリマス、ソレデ當局ガ斯ル基金ヲ造ラレテ支那ノ文化事業ニ協力シ、支那人ノ爲ニ相當ナル教育機關ヲ設備サル、ト云フコトニ付キマシテハ、大體ノ御方針ハ、豫備ノ教育ヲ支那ニ於テ與ヘテ、豫備ノ教育ヲ終ッテ者ハ之ヲ日本ニ收容スル御方針デアルカ、或ハ相成ベクハ支那ノ爲ノ教育ハ支那ニ於テ專門程度ニ迄機關ヲ設備シタイト云フ御考デアルカ、此點ヲ一ツ承リタイ、又支那ニ於テ列國ガヤッテ居ル教育ノ現狀ヲ見マスルト云フト、少クトモ自國語ヲ主ニ教授シテ居ルヤウニ思フノデアリマス、是ハ支那ノ教育ニ協力スルト同時ニ、教育シタル國ト支那トノ間ヲ親密ニシ、教育ヲ受ケタル人ヲシテ教育ヲ與ヘタ國ノ事情ヲ諒解セシメル、最モ適當ナル方法デアルト私ハ思フノデアリマスルガ、是等ニ對スル大體ノ御意見ヲ承ルコトガ出來レバ幸ダト思ヒマス

○内田國務大臣 無論支那ノ教育ニ對シテ施設ヲ致シマスノニハ、各種ノ施設ガアラウト思ヒマスケレドモ、御承知ノ通りニ金額ニ限リガアリマスカラ、果シテ色々ノ施設ヲ爲シ得ルカドウカ、其邊ノ所ハ最モ慎重ナル調査ヲ要スルコト、思ッテ居リマス、先ヅ昨日モ申上ゲマシタ通り、今日日本ニ來テ居ル所ノ留學生ニ對シテモ餘程ノ金ヲ要ルデア

ラウト思フ、尙ホ今後支那留學生ト云フモノハ、矢張支那側ニ於テ中央政府若クハ各省ヨリ派遣スルコトニナルノデアラウト思フガ、是等ニ對シテハ出來ルダケ補助ヲシタイト思フノデアリマスルガ、只今御質問ノ教育ノ方法即チ日本ニ留學シテ來ル者モ大抵ノ所迄ハ支那教育ト上ゲテ、サウシテ所謂最後ノ研究ヲスル爲ニ、日本ニ來ルヤウニスル方針ヲ持ッテ居ルカドウカト云フ御質問ノ趣旨ノヤウニ聽取リマシタガ、是ハ御承知ノ如ク支那本位ノ教育カラ言ヒマシダナラバ、或ハサウ云フ方法ガ宜シイカモ知レマセヌケレドモ、兎モ角モ日本ノ文化ヲ研究スルコトニナレバ、矢張寧ロ子供ノ時カラ日本ニ來テ居ル方ガ、其方面ノ目的ハ達シ得ルノデハナイカ知ラスト思フ、殊ニ日本ト支那トハ大變距離ガ近イ、日本ニ來ルノニモ費用ハ要ラナイノデス、然ルニ亞米利加トカ英吉利トカニハ莫大ナ旅費ヲ拂ッテ、サウシシテ永年居ルト云フコトニナレバ大變ナ負擔ヲ來スノデアルガ、日本ハ此點ニ於テ大變便利デアラウト思フカラ、相當ノ教育ヲシタ者ハ、或ハ日本ノ高等學校ニ入ルヤウナ程度カラ來タ方ガ却テ宜クハナイカ知ラスト云フ風ニモ考ヘテ居ルノデス、是等ノ點ハ篤ト調査研究ヲ遂ゲタイト云フ趣旨デア

○松本委員 昨日カラ色々有益ナル質問モアツタシ、又政府ノ明快ナル御答辯モアツタノデ、餘リ質問スベキ點モアリマセヌケレドモ、尙ホ一二伺ッテ置キタイ事ガアリマス、ソレハ第一ニ根本問題トシテ、私ハ自分デモ能クハハッキリ分ラナイ事デアツテ、サウシテ政府デモドウ云フ風ニ此事ヲ考ヘテ居ラル、カト云フコトハ、昨日モ問題ニナリマシタ、支那留學生ノ事デアリマスガ、支那留學生ガ各國ニ留學ニ行ッテ居ル人々ハ、皆英國ニ行ッテ居ル者若クハ佛蘭西ニ行ッテ居ル者、亞米利加ニ行ッテ居ル者、各國デ勉強シテ支那ニ歸ッテ來マシテ、相應ニ其國ノ文化ヲ紹介シ、又母國ノヤウナ感激ヲ以テ、英國ニ行ッテ居ル者ハ英國最良ノ所謂親英派ヲ成シ、亞米利加ニ行ッテ居ル者ハ親米派ニナリ、佛蘭西ニ行ッテ居ル者ハ親佛派トナツテ、各々社會的ニ政治的ニ其色彩ヲ帶ビテ、留學生ガ相應ニ動イテ居ルガ、日本ニ來テ留學生ハ——皆デハアリマセヌケレドモ、ドウモ素質ガ惡イノデアルカ何デアルカ、兎モ角モ日本ニ來テ學問シテ歸ッテ者ハ非常ニ其數ハ多イニ拘ハラズ、勤モスレバ日本ニ對シテ反抗ノ態度ヲ執ル、折角日本デ深切ニ色々世話ヲシテ、支那ノ留學生ニ大ナル犧牲ヲ拂ッテヤッテ居ル、日本人ヤ日本ノ政府デモ相應ノ便宜ヲ與ヘテ居ルノニ拘ハラズ、是等ノ留學生ガ國ニ歸ッテ動モスレバ「ボイコット」ノ煽動者トナリ、或ハ排日ノ空氣ヲ造ル其先棒トナツテヤッテ居ル、是ハ全體ドウ云フ譯デアラウカ、日本ニ於ケル留學者ガ特ニ惡イ譯デモアルマイト思フガ、何

等カ日本ニ於テ留學生ニ對スル教育ノ缺陷ガアルノデアルカ、實ニ此點ニ於テ不可解ニ堪ヘナイト私ハ思フ、何等カ何所カニ非常ニ缺陷ガアルニ非ザレバ、斯ウ云フヤウナ現象ヲ起ス譯ハナイト思フテ居リマス、ソレニ付テ政府ノ御考ハ、何ガ主ナ原因デアツテ、又ドウ云フ所ニ缺陷ガアルダラウト云フコトヲ、何カ當局者ニ於テ御考ガアルデアラウカ、アレバ一ツソレヲ御伺シタイト思ヒマス

○内田國務大臣 英吉利若クハ亞米利加其他ノ國ニ行ッテ留學ヲシテ歸ッテ支那人ガ、親米親英或ハ其他ノ國ニ對シテ悉ク友好ナル考ヲ有ッテ居ルカドウデアルカ、是ハハマア餘程私ハ疑問デアラウト思フノデス、併シ英米等ニ行ク支那人ノ數ハ日本ニ來マス留學生ニ比較シテ見マスと餘程少イ、隨テ英米等ニ對シテ彼等ノ反抗スルトカ何ト云フヤウナ事ガ多少アツテモ餘リ目立タナイケレドモ、日本ノハ如何ニモ澤山ナ人ガ往來ヲシテ居ルノデアリマスカラ、其中ノ或ル部分ガヤッテモ、マア目立ツト云フヤウナコトモアラウト思フノデスカラ、悉ク排日ニナツタハ私ハ見ル譯ニモ行キマセヌケレドモ、不幸ニシテ近年ハサウ云フ傾向ガ多イ、尤モ御承知ノ如ク大戰前ニハ日本ニ育ッタ人ガ皆歸ッテ要路ニ當リ、又督軍ニデモナツテ居ル者ハ、多ク日本デ育ッタヤウナ人ガ多イノデアツテ、一時非常ナ親日ノ傾向ヲ有ッテ居ルノデアルト思フノデアリマスガ、不幸ニシテ此大戰以來ハ所謂政治的ノ排日問題ト相關聯シテ、多ク學生ニモサウ云フ氣分ガ波及シタノモノ一ツノ原因デアラウト思ヒマス、ケレドモ是ハハマア一時的ノ原因デアリマセウガ、ドウモ其國ヲ相接シテ餘リ見合ッテ居ルト、或ハ却テ反感ヲ來タスヤウナコトガアリハシナイカ知ラン、是ハ人情ノ然ラシメル所デアラウト思フデスケレドモ、是等ノ點ニ付テハ今後此事業ヲ計畫スルノニハ、最モ意ヲ用ナケレバナクマイト思フ、殊ニ我國ニ來テ居ル支那人ニ對シテ、動トモスレバ侮蔑的ノ行動ヲ加ヘルヤウナ事ガ無イトモ云ヘナイ譯デアリマシテ、言語ニ致シマシテモ支那人ニ不快ヲ與ヘルヤウナ言語ヲ使フヤウナコトガ間々アルヤウニ思ヒマスカラシテ、是等ノ點ニ付キマシテハ、官民舉ッテ餘程注意ヲシナクチャナラズ事デアラウト思ヒマス、マア近頃現レテ居ル此日本ニ居ッテ留學シテ歸ッテ留學生ガ、日本ニ對シテ却テ反感ヲ懷イテ居ルト云フ事ニ付キマシテハ、只今申上ゲマシタヤウナ原因ガ主デハナイカ知ラント思フノデス、併シ其他ニモ色々アラウト思ヒマスカラ、ソレ等ノ事ニ付テモ此事業ヲ促進セシメルニハ、慎重ナル考慮ヲ要スルコトデアラウト思ッテ居リマス

○松本委員 其點ニ付テ洵ニ私共モ、ドレガ主ニ原因ヲシテ居ルカト云フ深イ研究ヲシテ居リマセヌガ、併ナガラ今

茲ニ支那ニ對スル文化事業ノ施設ヲヤル上ニ付テハ、餘程
大切ニ是等ノ原因ヲ研究シテ見ナケレバナラヌト思ヒマス
ルガ、今大臣ノ御話ニ依ルト、日本ノ留學生ハ比較的ニ多イ、
歐羅巴亞米利加ニ行ク所ノ者ハ比較的少イカラ、目ニ立タ
スト云フヤウナ風ノ御話モアツタヤウデスガ、其點モアリマ
セウケレドモ、概シテ日本ニ來タ所ノ留學生ガ、悉クデハナ
イガ、ドウモ歐羅巴亞米利加ニ行ッテ留學シタル人ニ較ブルト、
精神ノ感化ヲ受ケタ點ニ於テ非常ナ差ガアルヤウニ考ヘ
ラレド、此點ニ付テハハ又文部省ノ方ノ御方ノ意見モ伺
ハナケレバ能ク分リマセウケレドモ、何等カ日本ニ於ケル
教育ノ缺陷ガ此ニ現レテ居ルノデハナイカト私ハ考ヘテ居
ルノデアリマス、小サイ問題トシテハ或ハ下宿屋ニ侮辱サ
レルトカ、或ハ日本人ガ支那人ニ對スル態度ガ惡イトカ云
フノ幾ラカ關聯シテ居リマセウガ、ソレヨリモ根本的ニ、
何カ精神的ニ教育ノ缺陷ガ日本ノ方面ニアルノデハナイカ
ト思フ、テ居リマスカラ、特ニ此文化事業ノ施設ニ對シテハ、
根本的ニ此點ヲ政府ニ於テモ細密ニ御研究ヲ願ヒタイト
思ッテ居リマス、尙ホ此文化事業ニ付テハ、大抵今迄ノ御質
問ニ依ッテ、ドウ云フ範圍ノモノガ此中ニ含マレルカト云フ
コトモ、昨日カラノ種々ノ御質問ニ依ッテ略々分ッタノデア
リマス、此所ニ法案ニ書イテアルモノ、以外ニモマダ汎ク
此文化事業ニ入ルベキモノモアルヤウニ考ヘテ居リマスル
ガ、無論此中ニハ産業トカ經濟ニ關スル問題ガ、昨日モ大臣
ヨリ御説明ノアツタ通り此中ニ入ラヌコトハ當然デアラウ
ト思ヒマスガ、此文化事業中ニ於テモ、新聞トカ雜誌トカト
云フモノモ御含メニナッテ居ルデアリマセウカ、ソレモ一ツ
御伺シタイト思フ、テ居リマス、尙ホ今迄日本政府ガ補助ヲ與
ヘテ居ッタ東亞同文書院トカ、或ハ同仁會トカ、日華學會ト
カ云フヤウナモノモアルヤウデアリマスガ、是等ニ付テ政
府デハ相當ノ監督ヲシ、或ハ其事業ノ成績ヲ能ク見テ居ラ
レルノデアアルノカドウカ、例ヘバ一ツノ例ヲ言フテ見マス、
日華學會ト云フモノ、補助ガ十五萬圓出テ居リマス、其他
民間カラモ此學會ヘ補助シテ居ルモノモ尠カラヌト思ヒマ
スルガ、其事業ノ成績ヲ見ルト、小サナ「ドーミトリ」ノヤ
ウナモノガ二ツ位アツテ、其人員ガ僅ニ百人位收容スルヤウ
ナコトヲヤッテ居ル、斯ウ云フモノモ能ク補助ヲ與ヘル上ニ
付テハ、適當ニ其政府ノ補助ガ有效ニ用ラレテ居ルカ、ド
ウカト云フヤウナコトモ、吟味シナケレバナラヌ事ダト思フ
テ居リマスガ、ドウ云フ監督或ハ調ベテ居ラレルカ、其
點モ一ツ御伺シテ見タイト思ヒマス、尙ホ政府ハ今補助ヲ
與ヘテ居ルモノ以外ニモ、隨分個人トシテ支那ノ事業ニ對
シテ色々努力ヲシテ居ル者モ其他ニ多ク、アルヤウデアリマ
ス、是等モ將來政府ニ於テハ其仕事ヲ見テ、サウシテ此文化

事業ノ施設ノ中ニ入レテ補助ヲ爲サル御考デアリマスカド
ウデスカ、御伺シテ見タイト思フ、テ居リマス
○内田國務大臣 只今松本君ノ御説ノ、精神的教育ノ事ニ
付テ意ヲ用ナケレバナラヌト云フ御説ハ至極御同感デア
リマシテ、是ハ最も重要ナル點デアリマスカラ、其方面ニ對
シテモ慎重ノ考慮ヲ要スルコト、思ヒマス、殊ニ文部當局
ニ於テハ、是迄モ此方面ニ付テハ十分ノ注意ガアツタコト、
思ヒマスケレドモ、尙ホ此度特別資金マデモ拵ヘテ支那ノ
文化ヲ圖ラウト云フコトニ付テハ、政府ノ責任ハ彌々重ク
ナツタ次第デアリマスカラ、是等ノ點ニ付テモ是迄ヨリ數倍
ノ努力、注意ヲ要スルコト、思フ、ソレカラ新聞雜誌マデモ
之ニ含マレテ居ルカト云フ御質問デアリマシタガ、是ハマ
アドウモ新聞雜誌マデモ入ッテ居ルト云フコトハ一寸申上
ガ兼ネマスケレドモ、矢張文化の施設トシテ其方ヲ主トシ
テ、或ハ新聞ヲ起シ、雜誌ヲ起スト云フヤウナ事ガアリマ
スレバ、先刻ノ御質問ニモ御答致シマシタ社會的計畫ト相似
タヤウナモノニナッテ居ル、是等ノ方面ニ對シマシテモ多少
ノ補助ヲ與ヘテ差支ナカラウト思フ、學藝的雜誌ノ如キハ
ソレニ依ッテ、單リ日本ニ於テ學問ヲシテ居ル者、或ハ支那
人ニ向ッテモ、便宜ヲ與ヘルコト、思ヒマスカラ、是等モ文
化事業ヲ助長スル趣意ノ範圍デアレバ、考慮ノ餘地ガアラ
ウト思ヒマス、ソレカラ尙ホ監督ノ事ニ付キマシテハ、是ハ
昨日モ申上ゲタ如クニ、是マデハ多クノ仕事ガ寄附ヲ主ト
シテ計畫サレテ居ッタノデアリマスカラ、多少國庫ヨリ補助
ヲ致シマシテモ、寄附ノ行為デアルト云フコトガ主ニナッ
テ居リマスカラ、ツイ立入ッテ干渉的ニ監督スルト云フコトハ
出來兼ねテ居ル、隨テ監督上ニ満足ノ點モアツタラウト思ヒ
マスケレドモ、愈々此資金ニ依ッテ今後補助ヲスルモノニ對
シテハ、十分ノ監督ヲ行ヒタイ、其爲ニドウ云フ方法ニシテ
行クガ宜シイカト云フコトハ、十分ニ是迄ノ經驗等モ考ニ
入レマシテ、完全ナル監督法ヲ講ジタイト思ヒマス、尙ホ是
迄政府ガ補助ヲシテ居ッタ仕事ノ外ニ、個人トシテ經營シタ
モノニ對シテ補助ヲスル考ガアルカト云フ御質問デアリマ
スガ、勿論此資金ナルモノハ政府ノ補助シタモノニ限ルト
云フ趣旨デアリマセヌ、個人ノ經營ニ對シマシテモ、調査
ノ結果此會計法ノ趣旨ニ適合シテ、之ヲ補助スレバ所謂文
化ヲ助長スルト云フ認定ガ出來マセバ、經費ノ許ス限リ
ニ於テハ是等ニ付テモ補助ヲ致シタイト思フ、テ居リマス、ケ
レドモ金ニ限リガアリマスカラ、假令良イ計畫ガアリマシ
テモ、或ハ及ビ兼ねルコトガアルカモ知レマセヌガ、成ベク
各種ノ計畫ニ對シテ出來得ル限リノ援助ヲシタイト思フ、
テ居リマス

○松本委員 昨日芳澤局長ヨリ色々ノ材料ヲ戴キマシテ難
有ウゴザイマス、之ニ依ッテ見マシテモ、歐羅巴亞米利
加ノ支那ニ對スル文化的施設ノ模様ヲ見マスルト、非常ナ
ル金ヲ費シ、非常ナル計畫ヲ立テ、進ンデ居ルヤウデ、之ヲ
我國ノ文化事業ノ是カラ始メヤウト云フモノニ較ベテ、又
今迄アツタモノニ比シテモ、殆ド話ニナラヌ程ノ差ガアルノ
デアリマス、政府ニ於テハ此支那ニ對スル文化施設ノ計畫
ハ、此範圍ニ於テズツ進行シテ行カル、考デアルカ、又ハ
將來更ニ進ンテ此計畫ヲ擴大シテ行カセ考ヘテ居ラル、
カ、其點ヲ伺ヒタイ、尙ホ此支那ノ留學生ヲ收容スル寄宿
舎ノ事ナドニ付テモ、今日華學會ガ微々タルモノヲ一建
テ、居ルノデアリマスガ、此金ノ中カラ四五十萬圓モ掛ケ
レバ、殆ド三千人位ヲ收容スル寄宿舎ヲ建テ得ルト思ヒマ
スガ、大シタ金額デモアリマセヌカラ、サウ云フ風ニシテ支
那ノ留學生ヲ全部之ニ收容スルコトニシタナラバ、更ニ一
層便宜トナリ、在留學生ノ困難ナル問題ヲ解決スルコトガ
出來ヤウト思ヒマスガ、ソレニ付テドウ御考デアリマスカ、
其點モ一ツ伺ッテ見タイ
○内田國務大臣 一寸御質問ノ趣旨ヲ聽取リ兼ネマシタ
ガ、此計畫ヲ長ク續ケテ行ク積リデアアルカト云フノガ、最初
ノ御質問ノ趣旨ノヤウニ思ヒマスガ、勿論此計畫ハ永久ニ
續クノデアアル、其爲ニ二十三年經テマシレバ支那側カラ入
ッテ來ル財源ガ無クナルカラ、積立ヲシテ其後モ此通りノ計
畫ガ繼續サレルヤウニシタイト云フノデ、額モ二百五十萬
圓ニ限ッタ次第デアリマス、サウシテ是ハ此仕事ノ出來榮如
何ニ依ッテ、國庫ヨリノ金ヲ増額スルトカ、或ハ寄附ヲ募ル
トカ、或ハ篤志ノ人ガ出テ來テ寄附ヲスルコトモアルカモ
知レマセヌ、ソレデ政府ノ補助ヲ致シマシテハ、ドウモ只今
之ヲ擴張スル趣旨ガアルト云フコトハ申シ兼ねマスガ、是
ガ若シ満足ニ計畫サレ、更ニ政府ヨリ補助スルコトガ必要
デアレバ、其時ニ於テ政務スル餘地モアラウト思ヒマス、少
クトモ寄附金ノ如キハ只今ノ如キ財政困難ノ時ニ於テハ、
是ハ餘程ムヅカシカラウト思ヒマスガ、サウ云フ篤志家モ
出テ來ヤウト思ヒマスカラ、其邊ニ付テハ機會ヲ失セヌヤ
ウニ、又十分ニ盡力シタイト思ヒマス、尙ホ寄宿舎ナド云フ
コトニ付テハ政府委員ヨリ御答サセタイト思ヒマス、私
ハ一寸今約束シテアル委員會カラ度々請求ヲ受ケテ居リマ
スカラ是デ……
○芳澤政府委員 只今ノ御質問ノ中、支那ノ留學生ヲ收容
スル寄宿舎ノコトガアリマシタガ、是ハ至極御尤ナ御意見デ
アリマシテ、昨日モサウ云フヤウナ御意見ガ出タヤウニ拜禮
致シマシタガ、此事ニ付テハ私共ノ間ニモ是非大規模ノ寄宿
ヲ設ケテ、サウシテ支那ノ留學生ヲ收容シタ方ガ良イ、ソレ

デ先刻モ松本君ノ述ベラレマシタ通り、日華學會デ小規模ノ寄宿舎ヲ設ケテ居リマスガ、今度幸ヒ斯ウ云フ特別會計法ガ御協賛ヲ經ルコトニナリマスレバ、追々ハ、一ツ非常ニ大キナ寄宿舎ヲ設ケタイト云フ下話ヲ致シテ居ル次第デアリマス、尤モ寄宿舎ノミナラズ他ニモ有益ナ案ガアルノデ、是等ノ諸案ハ一括シテ昨日外務大臣並ニ私カラ述ベマシタ通り、十二年度ニ於テ朝野ノ學識經驗アル方ヲ委員ニ選擇シマシテ、其委員會ニ於テ十三年度ニ對スル事業トシテ攻究スル腹案デ居ル次第デアリマス

○松本委員 モウ一ツ大藏省ノ方ノ問題ニ付テ一ツ御伺シテ置キタイ事ハ、此四十一年カ、二年國庫事件ノ金ト云フモノハ大藏省ノ預金部ノ方ニ繰入レラレテ、サウシテ其方面デ色々ノ支出ニナッテ居ルヤウデアリマスルガ、全體ソレハドウ云フ關係ニナッテ居ルノデアアルカ、其點ヲ一ツ能ク明瞭ニ伺ッテ置キタイと思ヒマス、尙ホ文部省ノ政府委員ガ御出ニナタト云フコトデアリマスガ、先程ノ外務大臣ニ御伺シタ點ニ付テ、何カ日本ノ留學生ガ特ニ歐羅巴亞米利加ニ於ケル留學生ト較ベテ、支那ニ歸ッテノ態度ガ變リシ、精神的ノ方面ニ於テモ變ッテ居ルト云フ事ニ付テ日本ニ於ケル教育上ノ缺陷ガ根本ノ理由ニナッテハ居ラスカ、支那留學生ニ對スル日本ノ文化ガ劣ッテ居ルガ爲ニ、歐羅巴亞米利加等ノ學生ニ較ベルト、ドウモ日本ノ感化ガ少ナイト云フノデアリマスカ、或ハ特ニ文部省方面ニ於テ監督シテ居ラレル學校ノ支那人ニ對スル教育上ノ缺陷ニ基イテ居ルカ、其事ハ非常ニ文化事業ノ施設ニ對シテ根本ノ問題デ、且ツ慎重ニ考慮シナレバナラヌ問題ト思ッテ居リマス、折角文化事業ヲシテモ、ソレガ偶々日本ヲ排斥シ、若クハ「アンチ」日本ノ精神ヲ扶植スルヤウナ留學生ヲ造ル教育ヲ與ヘタナラバ、折角國家ガ莫大ナ金ヲ投ジテ文化事業ノ經營ヲスルニシテモ、殆ド失フ所多クシテ得ル所少ナイト云フ結果ニナリハシナイカ、ソレデ教育上ノ方面ニ於テ當局ハ此問題ヲドウ云フ風ニ見テ居ラレルカ、是モ一ツ御伺シテ置キタイ

○赤司政府委員 只今中途カラ參リマシテ、十分ニ御尋ノ趣旨ハ諒解致シマス、或ハ違ッテ居ルカモ知レマセマデスガ、只今ノ御尋ハ此支那ノ留學生ガ我國ニ留學ヲ致シマシテ歸ルト、動トモスルト其中心カラ排日思想ヲ持タヤウナ者ガ出テ來ル、之ニ對シテハ何カ我國ニ於ケル教育上ノ缺陷ガアルノデアリカ、斯ウ云フ御尋ト諒解致シマシテ御答ヲ申上ゲマス、此支那ノ留學生ノ問題ニ付キマシテハ、多年文部省ニ於キマシテモ非常ニ苦心ヲ致シテ居リマスル問題デアアルノデアリマス、先ヅ第一ニ此支那人ノ性格ガドウ云フモノデアアルカト云フヤウナコトヲ、吾ト致シマシテハ第一ニ諒解ヲ致サナレバナラヌノデアリマス、ソレ

カラ然ル後斯ウ云フ若シ留學生ノ中ニ排日思想ガ歸ルト起ルト云フヤウナ心配ガアリマス、ト云フ、其性質ニ基キマシテ、色々ノ點ヲ研究致サナレバナラヌノデアリマス、マダ今日ノ所是ハ中ニ重大ナ問題デゴザイマシテ、是ガ即チ原因デアルト云ッテ、直ニ申上ゲル程度ノモノニハ固クマッテ居ラスノデアリマス、先ヅ今日マデ研究致シテ居ルト云フ、色々ノ事項ガ原因ニナッテ居リハシナイカト思フノデアアル、甚ダ卑近ナ事ヲ申上ゲマスヤウデアリマスガ、之ヲ位置ヲ換ヘマシテ我國ノ留學生ガ歐米諸國ニ參リマス、サウスルト云フト其歸ッテ來マシタ結果ヲ見マス、或者ハ獨逸ニ留學ヲ致シテ居ッタ、サウスルト歸ッテ來テ、或者ハ非常ニ獨逸ノ學問ガ善イト言ッテ崇拜スル者モアリマスガ、又獨逸ニ留學シテモ、獨逸モ餘リ大シタ事ハ無イト云フヤウナ判斷ヲ下ス者モアルノデアリマス、ソレト矢張同ジヤウナ原因結果デアリハシナイカ、何カ留學中ニ非常ニ深ク頭ニ感動ヲ與ヘタヤウナ問題ガ、先ヅ第一ニ日本最良ニナルトカ、日本嫌ヒニナルトカ云フ主ナル原因ヲ成シテ居ルダラウト考ヘルノデアリマス、ソレナ今日ノ我國ノ方面デ之ヲ教育上ノ點カラ見マスルトキハ、是ハ舊イ慣習ト致シマスシテ、多少外國人ニ對シマシテ、動トモ致シマス、侮蔑ヲスルト云フヤウナ、マダ感ジテ持ッテ居ル者モ無イトハ申サレヌノデアリマス、又御話ノゴザイマシタ通り、此支那留學生ノ居リマスル場所ニ對シマシテ、十分世話ガ行届カス、即チ下宿屋等ニ於キマスル待遇ガ、非常ニ支那留學生ノ感情ヲ害スルヤウナ問題ガアルカモ知レハセス、又我國ノ色々學校ニ於キマスル所ノ教育問題ガ、或ハ此支那留學生ニ對シテ一種異様ナ感情ヲ持タスヤウナ事ガアルカモ知レシト思ヒマス、併シ先ヅ今日ノ所ト致シマシテハ、ドレガ直接ノ原因デアアルカ、又大體ノ原因デアアルカト云フ所マデハ到著ハ致シテ居ラスノデアリマス、ソレデ實ハ日華學會ノ問題ニ致シマシテモ、兎ニ角是等ノ色々ナル原因ト認ムベキ點ニ付キマシテ、相當色々救済ノ方法ヲ立テ、見マシタナラバ、餘程其原因ガ分、テ居ルダラウト思ッテ居リマス、兎ニ角色々ノ事ニ著手致シテ居リマスガ、マダ是ガ原因デアッタラウト云フ所マデハ中ニ到著致サヌノデアリマス、併シ是等ノ點ハ御尋ノ通り根本問題デアリマスカラ、文部當局ト致シマシテモ十分ニ是ハ調査ヲ致ス考デ居リマス

○小野政府委員 松本サンカラ、何カ御尋ガアッタサウデアリマスガ、丁度不在デアリマシタノデ、要領ヲ間違ヘルト困リマス、一應簡單ニ繰返シテ戴キタイと思ヒマス

○松本委員 大藏省ノ政府委員ニ御尋シタイ事ハ、即チ國庫事件ノ金ト云フモノハ、明治四十一年カ二年頃ニ大藏省ノ預金部ニ繰入レラレテ居ッタト思ヒマス、サウシテ此金ハモウ既に使ハレタ其方面ニ使ハレテ居ッタコト、思ヒマスルガ、今度茲ニ新シク法案ヲ出サレテ、茲ニ懸タル一ツノ金ト云フモノガ出來ル譯ニナリマスガ、是ハ全體國庫事件ノ金ガ四十一年大藏省ノ預金部ニ入ッタモノハソレハドウナッテ居リマスカ、ドウ云フ風ニ變化ヲシテ居リマスカ、其點ヲ明ニシテ戴キタイと思ヒマス

○小野政府委員 斯ウ云フ事ニ相成ッテ居リマス、仰セノ通りニ先ヅ一般會計デ當時受入レマシタモノヲ、直ニ當時ノ支那債券ノ倫敦市場ニ於ケル相場ニ依リマシテ、預金部ニ賣ッタノデアリマス、一般會計ハソレニ依ッテ得タル金額ヲソレノ處分ヲ致シマシタ、ソレハ此内部ニ於ケル會計間ノ整理デアリマス、支那カラ入ッテ來マスノハ、勿論三十八年ノ取極メニ依ッテ順次入ッテ參ルノデアリマス、ソレヲ一般會計ガ一應受取ッテ、サウシテ預金ヘ繰入レルト云フコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、ソレガ其後一時賠償金ノ受入ガ延滞サレルマデ、即チ大正六年マデハ始終此大藏省ノ所管ノ支那事件賠償金ト云フモノニ現レテ來マシタ、サウシテ始終御協賛ヲ經テ參ッタノデアリマス、所ガ其後五箇年間支那ガ大戰ニ參加セル關係ヲ持チマシテ、關係列國ハ五箇年間ノ延期ヲ致シマシタ、所ガ昨年ノ十二月カラ又這入ルコトニナリマシタ、先程一官サンカラ御尋モアッタヤウデスガ、這入ルコトニナリマシタ時分ニ、又二箇年間延期ヲシテ吳レナイカト云フ交渉ガアリマシタケレドモ、關係列國ハ手酷ク削付ケマシタ、サウシテ滞リナク昨年ノ十二月カラ這入ッテ居ルノデアリマス、所デ將來ドウナルカト云フ、ソレハ對支文化會計法ニ明示シテアリマス通り、對支文化事業ノ收入ノ最モ大切ナルモノニナッタノデアリマス、ソレハ支那ヨリ這入リマスモノハ直接此會計ヘ這入ッテ來マス、サウシテ一般會計デハ預金部ニ對シテ送金ヲ斷ツコトニナッタ、サウシテ預金部ハソレニ依ッテ受入レテ居ッタモノヲ失フコトニナリマス、其補償ハ所謂損害賠償ノ形ニ於キマシテ、一般會計カラ將來ノ計畫ヘ即チ大正三十四年デ終ルコトニナリマスガ、ソレマデ順次二百六十萬圓トカ、二百八十萬圓ト云フ金額デ、一般會計ガ豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ノ件ト云フ所ニ入レテ、斯ウ云フコトヲ整理スルコトニナッテ居リマス、預金部ト致シマシテハ支那ト關係ガ無クナルノデアリマス、支那ト關係ハ對支文化會計ガ直接ノ交渉ガアルノデアッテ、大略右様ニ整理セラレル次第デアリマス

○山田委員 先ヅ第一ニ伺ヒタイノハ、支那ヘ參リマス、支那デハ自分ノ國ヲ「支那」トハ決シテ言ハヌヤウデアリマス、中華民國ト言ッテ居ル、然ルニ日本ハ彼國ヲ目シテ支那

國ト稱スルノデアリマスガ、此點モ矢張公文書ニハ支那國ト強テ入レルノデスカ、支那人自ラ言ウテ居ル中華民國ト變ヘル必要ハナイデセウカ、此御考ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○芳澤政府委員 只今ノ御質問ニ付キマシテハ、明治四十四年十月十日ニ武昌第一革命ガ勃發シマシテ、其爲ニ途ニ前清帝室ガ位ヲ讓ルト云フコトニナツテ、今日ノ共和國ニナツタノデアリマシテ、其後間モナク日本政府ニ於テ共和國ヲ承認シタノデアリマス、以前ハ清帝國或ハ清國ト云フコトヲ條約其他ノ公文ニ用キテ居タルノデアリマスガ、今後ハ清帝國ノ代リニ支那共和國ト呼ブト云フ意味ノコトヲ官報デ告示致シマシテ、爾來支那共和國ト稱テノ公文書類ニ用キテ居ルノデアリマスガ、今後支那人自ラ稱スル通り、中華民國ト云フ名稱ヲ用キルトハ無イカドウカト云フコトハ只今ノ所御約束ハ致シ兼ねマスガ、支那共和國ト稱シマシテモ、先ツ只今ノ所差支ナイト思ハレマスシ、又支那人方デモソレガ爲ニ別段反對シテ居ル模様モ無イヤウナ狀態デ、只今ノ所政府トシマシテハ「支那共和國」ノ代リニ「中華民國」ト云フ言葉ヲ用キルト云フ意思ハアリマセヌ、併シ將來ノ事ハ約束ハ致シ兼ねマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○山田委員 モウ一ツ國名ニ關スル事デアリマスガ、矢張アチラニ居ル有力ナ人々カラ聽キマス、日支親善トカ、或ハ日華何々トカ、此日本ノ「日」ト云フ字ヲ先ヘ付ケテ呼ブト云フコトデ、幾分感情ヲ害シテ居ル支那ノ國民ガアルト云フコトデアリマス、ソレデ米國ノ如キハ各種ノ事業ヲヤテ居リマシテモ、學校ナラバ精華國ノ如キハ殊ニ外廓ノ門ナリト云フモノハ固有ノ支那ノ形ヲ造テ、内部ハ文明的ノ設備ヲシテ居リマスガ、外部ハ精華國ト云フ支那流ノ標札ガアルダケデアリマス、尙又醫學校ノ如キモ「ロクフエラー」ノ有名ナル北京ノ醫學校デモ、共和醫學校ト云フ名ヲ使ッテ、米國ト云フ字ヲ使ッテ居ナイト云フノデ、非常ニ感情ガ好イト云フコトデアル、日本ハ日華同文書院トカ、或ハ日華學會、或ハ日支親善ト云フヤウニ「日」ト云フ字ヲ使ッテ、支那ノ「支」ノ字トカ或ハ中華ノ「華」ノ字ヲ次ヘ使フツ云フノデ、幾分日支親善ト云フコトニ付テ、惡感情ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ聞キマシタ、ソレデ吾々ノ行ク時デモサウ云フコトヲ聞キマシタカラ、日支親善ト云フ言葉ニ代ヘテ、中日親善ト云フヤウニ言ヒマシタ所ガ、非常ニ感情ガ好イト云フヤウナコトヲ聞キマシタ、又向フノ高官ナリ其他ノ人々ハ、中日親善ト云フコトヲ使ッテ居リマス、將來斯ウ云フ言葉ニ付テハ、或ハ事業ニ對シテモ日本ノ「日」ト云フ字ヲ先ヘ付ケルト云フコトハ兩國親善ノ上ニ損害ガアリハシマイカト云フ考モアリマス、其邊ハ當局ニ於テドウ御考デアリマスカ

○芳澤政府委員 洵ニ御尤ナ御意見ト私ハ拜承致シマス、只今モ御話ノ通り英國人ヤ米國人ハ支那人ノ思想ニ合致スルヤウニ、一名稱ヲ附スルニモ細心ノ注意ヲ拂ッテ居ルヤウデアリマシテ、只今御話ノ通り北京ニ於ケル精華書院トカ精華書院ハ米國人ノ學校デアリマスガ、英國人ノ經營シテ居リマス「プリティウシユチヤニスコーボレ」シヨシヨシ「支那」名稱トシテハ中英公司ト云フ名ヲ付ケテ居ル、日本ノ方ノ「日支」ト云フハ實ハ私共モ日支ト云フ言葉ヲ常ニ使ヒマスガ、是ハ大シク意味ガアツキヤッタノデナク、條約ヲ締結シマスニモ、又普通ノ商業上ノ契約ヲ締結シマスニモ、自分ノ國ノ名前ヲ相手方ノ國ノ名前ノ先キニ置クノガ普通ノ慣例デアツテ、單ニ其慣例ニ從ッタニ過ギナインデアリマス、併シ名稱ノ事ハ御承知ノ通り、支那人ハ體面ヲ重ズル國民デアツテ、頗ル注意ヲ要スルコト、存ジマス、御承知ノ通り日本ト支那トノ合辦會社ガアリマス、中日實業公司ノ如キハ、只今御質問ノ御趣意ノ通り「中日」ト書イテ居ルヤウナ次第デ、今後成ベクハ支那ニ於テ事業ヲヤルヤウナモノハ中日ト云フ名前ヲ用キ、又其他出來得ルダケ中日ト云フヤウナ名稱ヲ付ケタ方宜クハナイカ知ラヌト思ヒマス、此點ハ洵ニ御同感デアリマス、併ナガラ條約ノ締結ニナルト法律上ノ文章デアツテ、必ズ其通りニ行カナイカモ知レマセヌ、是ハ多少考慮ヲ要スル事ト思ヒマス、私ハ今斷定ノニ中上ゲルコトハ出來マセヌガ、條約上ノ事ハ多少考慮ヲ要スルコト考ヘマス

○山田委員 先日私ハ漢學振興委員會文部當局ニ御尋シマシタガ、中日親善ヲ爲スニハ、日本人トシテ支那語ヲ諒解シナケレバナラヌシ、支那人モ日本語ヲ諒解スル必要ガアルノデアリマスガ、日本人ニ對シテ支那語ヲ教育スル、例ヘバ中等學校以上ニ支那語ヲ入レルトカ、或ハ必須科ニスルトカ云フコトハ、是非共必要デアルト思ヒマスガ、第三項ニ「帝國ニ於テ行フヘキ支那國ニ關スル學術研究ノ事業」ト云フ中ニ入ル御考デアリマスガ若シ入ラヌト云フ御考ナラ、「モウ少シ三項ノ文句ヲ汎ク包括スルヤウニスル必要ハナイカ、此邊ノ御考ヲ伺ヒマス

○芳澤政府委員 本案ハ第五條ノ三項ニ掲ゲテアリマス「帝國ニ於テ行フヘキ支那國ニ關スル學術研究ノ事業」ハ日本ニ於ケル一般ノ學校例ヘバ中學トカ高等ノ學校ニ於テ外國語トシテ科目ヲ設ケル、特ニ支那語ノ科目ヲ設ケルト云フ場合ヲ含ンデ居ルノデハナイ積リデアリマス、是ハ支那ニ關スル學術研究ノ爲メニ特殊ノ「インスチテュー」ノヤウナモノヲ設ケルトカ、或ハ支那ノ學術ハ世界ニ於テモ古キ歴史ヲ有シテ居ル、印度ノ文明、西洋ノ希臘、羅馬ノ文明ト拮抗スベキ立派ナ文明デアルカラ、是ハ宜シク日本ナ

ゾニ於テ研究スベキデアル、ソレ等ノ研究ヲ遂ゲル爲ニハ、適當ナ研究所ヲ設ケルト云フ考デ此規定ヲ設ケタ次第デ、尤モ其邊ニ關シテハ只今ノ所確リハ中上ゲラレマセヌノデ矢張適當ナ機關ガ出來マシタ上デ其機關ニ於テ十分研究シタ後ニ其邊ノコトヲ確定スルコトニナル筈ニナツテ居リマス、ソレデ支那語ヲ成ベク日本ノ青年學生ノ間ニ普及サシテ、支那ニ於テ事業ヲヤルベキ素地ヲ作ッテ置イタ方宜イト云フ考ハ、私共モ贊成ヲ表スルノデアリマス、併シ是ハ他ノ方法ニ於テ講ジタ方宜カラウト云フ考デアリマシテ、本案ノ目的トスル所ハ、詰リ一般ノ國民教育ノ一部トシテ支那語ヲ課スルト云フコトハ、目的ノ範圍外ニナツテ居ル次第デアリマス

○改野委員長 午後一時二十九分開會
○山田委員 午前續イテ會ヲ開キマス、山田君、質問ノ殘リヲ繼續シテ下サイ
○山田委員 モウ少シ御尋シタイノデスカ、「二三日中ニ豫算ガ出ルト云フコトデスカ、私ハマダ豫算ヲ拜見シマセスカラ、或ハ其中ニアルカモ知レマセヌガ、百五十萬圓ノ中、醫事、衛生ノ事業ニ御使ニナルノハドノ位デアリマスカ、又十二年度ニ御使ニナル豫定額ハドノ位デアリマスカ
○芳澤政府委員 此十二年度ノ豫算ニ於テ要求シマシタ額ハ三十七萬圓デアリマス、ソレハ山東省ニ於ケル濟南病院、青島病院、此二ツデゴザイマス、ソレカラ尙ホ一言中添ヘマスガ、救恤金ト云フノヲ出シマス、此救恤金ト云フノハ支那ニ於テハ旱魃、ソレカラ黄河ノ流域、楊子江ノ流域等デハ、殆ド毎年ノ如ク非常ノ水害ガアリマシテ、一昨年デシタカ北支那ニ於ケル旱魃ハ非常ナ出來事デアリマシタ、サウ云フ災害ハ殆ド毎年ノ如クアリマス、是等ノ災害ガ支那ニ起リマシタ際ニハ、日本デハ過去ニ於テモ公私ノ團體カラ義捐金ヲ募ッテヤッタコトハ屢々アリマス、一昨年ノ如キモ我ガ日華實業協會ニ於テ、四萬圓ノ義捐金ヲ募集シテ支那ニ送ッテヤリマシタ、又全國ノ小學校生徒ガ十萬圓カラノ義捐釐金ヲ出シテ送ッテヤッタコトモアリマス、又大正六年デシタガ北支那ニ於テ非常ナ水害ガアリマシタ、其時ニ於テモ

内地人及支那ニ於ケル我同胞が義捐ヲシテ、藥品繻帶等ヲ罹災民ニ寄附シタコトガゴザイマシタ、ソコデ斯ノ如キ天災が時々起ル國デアルカラ、隣邦トシテ救恤ノ事ハ兼テ用意シテ置イタ方が宜イダラウト云フコトガ吾々ノ頭ニ浮ンダ結果、救恤金ヲ此中カラ常時備ヘテ置イテ、サウシテサウ云フ天災事變ノ起リタル際ニハ、其中カラ事態ニ應ジテヤラウト云フ計畫デ、三十萬圓ヲ茲ニ提出シテ置イタ次第デゴザイマス

○山田委員 此參考書ノ中ニ天津及漢口ノ同文書院ヲ今後ハ擴張シタコト云フコトガアリマスガ、昨年天津同文書院ノ經營者ノ話ヲ聞キマス、二年目デアアルケレドモ、理科ノ機械モ藥品モ買ヘナイ、中國人ハ此天津ノ同文書院ヲ以テ日本ガ支那人ヲ教育シテ呉レルモノト思ヒ、大ニ望ヲ囑シテ居タ、殆ド米國ガ北京ニ精華園ヲ造リテ居ルト同ジヤウニ、日本ノ支那ニ於ケル精華園デアルト云フヤウニ見テ居ルノデアアルガ、一ヶ年経テモマダ理科ノ機械ガ一ツ買ヘナイト云フヤウナコトデハ、入學者モ失望スルシ、支那ノ識者ニ對シテモ笑ハレル、ソレデ補助ヲ願フ居ルガ、補助ガ得ラレナイト云フ嘆息サレタノヲ聞イタコトガアリマスガ、此處ニ擴張云々ト云フノハ、十二年度ニサウ云フヤウナ教育上ノ設備ノ出來ルヤウニ補助スル御見込デアリマスガ

○芳澤政府委員 東亞同文書院ノ事業ニ付キマシテハ、御承知ノ通り政府ニ於テモ多大ノ好意ヲ有シテ居リマシテ、是マデ毎年議會ノ協賛ヲ經テ補助金ヲ支給シテ居ルヤウナ狀態デアリマス、十二年度ニ於キマシテモ、既ニ一般會計ニ於テ費用ヲ出シテ居ルヤウナ次第デアリマス、實ハ此特別會計設置ノ上ハ此中カラ出シタラドウカト云フ議ガ、隨分吾等ノ間ニモ強カッタノデアリマスガ、既ニ一般會計ニ計上シテアル以上ハ、此中カラ出セスト云フ大藏當局ノ意見デアリマシテ、ソレデ十二年度ニ於テハ同文會ノ補助金ハ此特別會計ノ豫算ニハ計上シナカッタ次第デアリマス、サリナガリ十三年度以後ニ於キマシテハ此中カラ出シタイト云フ只今ノ考デアリマス

○山田委員 只今ノ補助ヲ計上ニナッテ居ルノハ、同文書院ト云フ單純ナ補助デアリマシテ、天津ノ病院ニ幾ラ、或ハ漢口ノ病院ニ幾ラ、又ドウ云フ費目ニ幾ラト云フコトハ、内容ハ指定爲サラズニ補助爲サルノデアリマスガ、或ハ先刻申シマシタヤウニ理科ノ設備ガ出來ナケレバ理科、或ハ他ノ設備ガ出來ナケレバ、其設備ト云フヤウナ細目マデモ出來テ居ルノデアリマスガ

○芳澤政府委員 理科ノ新設ノ爲メニ幾ラ出ストカ、或ハ他ノ科目ノ爲メニドウストカ云フコトハ、大正十二年度ニ入リマシテカラ 特別ナ機關ガ設置サレタ上デ、篤ト研究

ノ上決定スルコトニナッテ居リマス

○山田委員 北京ニ於ケル米國「ロクフエーラー」財團ノ協和學校及附屬病院ハ、非常ニ堂々タル設備デアリマスルニ拘ラズ、日本ノ日華同仁病院、是ハ其傍ニ在ッテ非常ニ小サイ、洵ニ對照ガ如何ニモミソボラシイ感ジガアリマシテ、北京ノ在留官民ノ人々モ、ドウカアレハ他ニ移轉シテ十分ナル設備ヲシテ、日本ノ體面ヲ汚サズ、同地ノ人ガ信頼シテ治療ヲ受ケ、醫藥ノ恩典ニ浴スルコトニシタイト云フ希望ヲ持ッテ居ル者ガ大分アルヤウデアリマスガ、斯ウ云フノハ一ツ考慮ヲシテサウ云フヤウナ設備ヲサセ、其擴張ヲ命スルト云フ御考ハ無イノデアリマスガ、ドウデアリマスガ

○芳澤政府委員 只今ノ御意見ハ私共首々北京ニ居ッタコトノアル人ハ皆同様ノ考ヲ持ッテ居リマシテ、出來得レバサウ云フコトニシタイト思ヒマス、如何ニモ只今ノ御話ノ通り「ロクフエーラー」財團ノ病院ト云フモノハ、洵ニ大規模デ、而シテ非常ニ設備モ完備シテ居リマス、洵ニ結構ナ病院デアリマス、而シテ其側ニアル我同胞同仁病院ハソレト比較シテ、洵ニ見劣ガスルト云フコトハ甚ダ遺憾ニ思ヒマス、サリナガラ一方「ロクフエーラー」ノ病院ト申シマスモノハ、御承知ノ通り「ロクフエーラー」カラ最初米貨五百万弗ヲ出シテ創業シタ大規模ノ事業デアリマシテ、之ヲ以テ政府ガ僅カナ額ヲ毎年補給シテ居ル同仁病院ノ事業トハ、其財源ニ於テ比較ニナラズ次第デアッテ、其結果御承知ノヤウナコトニナッテ居ル次第デアリマス、其點ハ財源ニ餘地ガ無イ爲ニ、洵ニ遺憾ナガラ致方ナイト諦メテ居リマス、併シ今後ニ於キマシテハ此特別會計ノ計畫限リ、成ベク内容ヲ充實スルト同時ニ、病院ノ規模モ擴張テ行クト云フコトハ、出來得レバ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、併シ同仁會ノ事業モ單ニ北京ノミナフズ、漢口其他ノ地方ニ於テモ同様ノ事業ヲ爲シテ居ル爲ニ、北京ダケ吾々ノ希望シテ居ルヤウナ大規模ノ設備ヲ施シ得ルヤ否ヤト云フコトハ、今日ヨリ明言スルコトハ困難デアラウト考ヘルノデアリマス

○山田委員 同仁病院ハ漢口デハ殆ド模範的ノ建築設備モ出來タヤウデアリマスガ、北京ノ方ガ如何ニモ見劣リスルヤウデアリマス、將來是非トモ只今ノ御考ヲ進メテ戴キタイト云フコトヲ中上デテ置キマス、ソレカラ此頃仄ニ開キマスルト云フコト、日清戰爭以後、北京公使館ニ隣官ト云フモノガ設置サレマシテ、非常ニ此醫官ガ中日兩國ノ衛生、保險、其他親善ノ上ニ貢獻ヲシテ居ッタト云フコトハ吾々認メルノデアリマスガ、ソレヲ御撤廢ニナルヤウナコトヲ聞キマスガ、果シテサウ云フヤウナ經過ニナルノデアリマスガ

○芳澤政府委員 北京ノ醫務官ガ撤廢サル、内議ガアルト

云フコトハ、私ハマダ承知シテ居リマセヌノデ、取調ノ上答辯致シマス

○山田委員 醫官ガ日清戰爭以後北京ニ駐在シテ居リマシテ、各國ノ醫官會議ニモ參加シ、ソレカラ醫事衛生ノ方面ニ貢獻シタコトハ多大ナルコトデアリマス、將來モ益々衛生保健ノ上ニ於テ、醫官ノ必要デアルコトハ申ス迄モナイコトデアリマス、又現在ノ……

○改野委員長 山田君取調ベテ後ニ報告ヲスルト云フコトデアリマスカラ……

○山田委員 ソレデハ御取調ノ結果ニ依ッテ質問ヲ致シマス

○改野委員長 マダ御質問ハアリマスガ

○山田委員 ソレデハ其結果ニ依ッテ……

○鈴木委員 内田外務大臣ノ昨日ノ御言明ニ依リマスルト、對支文化事業ヲ遂行スル爲ニ、朝野有識者ノ意見ヲ徵スル適當ナ機關ヲ設ケルト云フコトデアリマスガ、其内容ニ付キマシテ一部御漏シニナッテ居ルヤウニ承リマシタガ、私缺席致シマシテ聽漏シタノデアリマスガ、重ネテ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、此調査會ノ中ニハ貴衆兩院議員ハ無論包含スルコト、思ヒマスガ、左様諒解シテ宜シウゴザイマスガ

○芳澤政府委員 只今ノ御尋ノ對支文化事業ニ關スル諸機關トシテ委員會ヲ設置スルコト云フ案ハ、マダホソノ吾々ノ腹案ダケデアリマシテ、勿論確定シタモノトシテ御披露スル域ニハ未ダ遺憾ナガラ達シテ居リマセヌガ、腹案ダケデモ御承知ニナリタイト云フコトナラバ喜ンデ申上ゲマス、只今ノ腹案ト申シマスノハ、外務省ヨリハ亞細亞局長及其他ノ關係官吏、ソレカラ大藏省其他關係省ノ局長、ソレカラ民間ノ學者及有力者等ヨリ組織シテ、其數ハ二十名トスルト云フ案デアリマス、繰返シテ申述べルヤウデスガ、ガホンノ腹案デアリマシテ、又ドウ變更スルカ分ラズノデアリマス

○鈴木委員 此二十名ノ中ニ衆議院議員、貴族院議員ヲモ包含スル御積リデスカ、或ハ除外スル御積リデスカ

○芳澤政府委員 衆議院議員、貴族院議員デアアルカラ、委員ニ加ヘタイト云フ趣意デハゴザイマセヌ、衆議院ナリ、貴族院ナリノ議員ノ中デ、御經驗モアリ、斯ウ云フ事業ニ興味ヲ持ッテ居ラレ、又今後此事業ニ對シテ大ニ努力シテヤルト云フ御方ナラバ、是非出テ戴キタイト思ッテ居リマスガ、議員ノ資格カラ考ヘテ居ル譯デアリマセヌ

○鈴木委員 サウスルト詰リ議員中ニ有力者ト認ムベキ者ガアレバ、包含スルト云フ趣意デアリマスガ、私ノ希望トシマシテハ成ルベク衆議院貴族院ノ兩院議員ノ中カラ、其議員タル資格ヲ持テル者ヲ御包含願ヒタイト云フ希望ヲ持ッテ居リマ

スカラ、ソレハ参考ノ爲ニ一ツ御考慮ノ中ニ入レテ置イテ戴キタイト思ヒマス、ト申スノハ斯ウ云フ調査ヲスル爲ニハ、衆議院ニ繼續委員ヲ置イテモ宜イデハナイカト云フ議論モ現ニ出テ、松本君平ノ如キハ最モ熱心ナ主張者デアリマス、サウ云フ所カラ見マシテモ衆議院議員貴族院議員タル資格ニ於テ、數名ノ委員ヲ此中ニ含ムト云フコトガ必要デアラウト思ヒマスカラ、是ダケヲ希望トシテ申上ゲマス、ソレカラ日支文化事業ハ日支親善ヲ圖ル上ニ於テ、非常ニ效果ガアルデアラウト云フコトハ私共モ左様ニ考ヘテ居ル、ノデアリマスケレドモ、斯ウ云フ好意の計畫ヲ立テ、居ル際ニ當リテ偶ハ皮肉ニモ支那ハ二十一箇條廢棄ノ通告ヲ日本ニ寄シテ來タ、而シテ此通告ニ對スル回答文ハ、可成リノ程度迄決心ヲ示シテ居ルモノ、ヤウニモ見ラレル、隨テ之ニ對シテ支那ニ於テ、日本ハア、云フ回答ヲスルノハ不都合ダト云フノデ、排日ノ運動「ボイコット」ト云フヤウナモノヲ起サント企テ、居ル地方モアルヤニ聞知致シテ居リマスガ、サウ云フコトハアリマスマイカ、御伺致シタイ

○芳澤政府委員 最初ノ御話ノ貴衆兩院ノ方ヲ議員タルノ資格ヲ以テ、此諸間機關ノ中ニ加ヘルコトニシタラドウカト云フ御話ハ、是ハ私一箇トシテハ洵ニ結構ナ事ト思ヒマス、尙ホ諸間機關ノ事ニ付キマシテハ、追々研究ノ歩ヲ進メル管デアリマスカラ、只今ノ御希望ノ次第ハ、今後研究ヲ遂ゲル際ニ篤ト評議致スコトニ致シマス、ソレカラ此間大正四年ノ日支條約廢棄ノ通告ヲ支那カラシテ來タニ對シテ、日本政府カラ回答ヲ發送セラレマシタ、其回答ハ既ニ御承知ノ通りデアリマスガ、此回答ノ爲ニ支那ニ於テ更ニ排日運動ガ起ルヤウナ氣配ガ無イカドウカト云フ御質問デアリマスガ、日本ガ此回答ヲ發送シテカラ極メテ少シノ日數ヲ經過シタバカリデアッテ、只今外務省ニ達シテ居リマス支那ニ於ケル公使館、領事館等ノ報告、竝ニ新聞ニ出テ居リマス電報等ニ依リマス、左程ナ影響ハ未ダ無イヤウニ認メラレルノデアリマス、唯々上海其他一二ノ地方ニ於テ排日ノ決議ヲアルトカ何トカ云フ計畫ガアル、例ヘバ上海ニアル或ル公園ニ會合ヲ催スト云フヤウナ狀報ハ來テ居リマスガ、併シサシタル影響ハ其外ニハ見受ケラレヌノデアリマス

○鈴木委員 當局ノ御答辯ヲ承リマシテ洵ニ安心ヲ致シマシタガ、此二十一箇條廢棄ノ通告ニ對スル回答文ニ付テ、海外ニ於キマシテハ特ニ英米ハドウ云フ考ヲ抱イテ居リマスガ、若シ外務省ニ御分リニナッテ居リマスレバ、其凡ソノ意ヲ承ルコトガ出來レバ大變結構デアリマスガ、分テ居ナケレバ宜シウゴザイマス、新聞ノ論調竝ニ政府ノ意圖、是ハ分ラヌカモ知レマセヌガ……

○芳澤政府委員 二十一箇條問題ニ關シテ日本政府ノ支那ニ宛テタ回答ニ付テ、英吉利ナリ米國ナリニ於テドウ云フ反響ガアツタカ、政府ニ於テハドウ云フ考ヲ持チ、民間ノ新聞紙上デハドウ云フ論調ヲ持ッテ居ルカト云フ御尋デアリマスガ、政府ノ英國政府ナリ米國政府ナリノ確定シタ意見ト云フモノハ、マダ日本政府ニ於テ承知致シテ居リマセヌ、唯々官邊ノ個人ノ意見等ハ情報ニ接シテ居リマス、是等ノ個人ノ意見ハ、支那ノ今回ノ二十一箇條廢棄ノ通告ト云フモノハ重キヲ措クニ足ラス、一言ニシテ言ヘバ唯々、ソレダケデアリマス、ソレカラ民間ノ議論等ハドウデアアルカト申シマスルト、新聞紙上等ニ於テハ一向大シタ議論ハ今日マデハ起キテ居リマセヌ、日本ガ二十一箇條廢棄ノ通告ニ對シテ、回答ヲ發送シタサウダト云フヤウナ事實ヲ報道シテ居ルニ止マッテ、其可否ニ付テハ私ガ特ニ記憶シテ居ル程ナ議論ハ今日マデハ見當リマセヌ

○鈴木委員 次ノ質問ニ移リタイノデアリマスルガ、是大藏當局ニ聽ク方ガ本當ノ節デアアルカモ知レマセヌガ、大體ニ於テ對支文化事業ノ財源ハ此通りニ決ッテ居ルノデアリマスガ、ソレハ支那カラ支拂フ年々受クルモノヲ以テ充ツル譯ニナリマスガ、御承知ノ通り支那ノ財政ト云フモノハ非常ニ窮乏ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、現ニ義和團ノ賠償金ノ如ハ、數年間支拂ヲ猶豫シテ貰ヒタイト云フヤウナ事實モアルノデアリマス、隨テ私共心配致シマスノハ、此支拂ガ將來ト雖モ屢々停頓シハシナイカト思ヒマス、此事ハ誰方カ質問致シタカ知レマセヌガ……

○改野委員 質問ハ出テ居リマス
○鈴木委員 ソレデハ極ク簡單デ宜シウゴザイマスガ、ソレハ停頓シタ時分ニハ大藏省ノ預金部カラデモ借リルト云フコトニ御答辯ガナッテ居リマスガ

○改野委員長 擔保ガ取ツデアアルカラ、其處ガ無イト云フコトデアリマス
○鈴木委員 サウ云フ御答辯ト見テ宜シウゴザイマスガ
○芳澤政府委員 此財源ハ法律案ニ掲ゲデアリマス、通り、四ツカラ出來テ居リマスノデ、第一ハ義和團事件賠償金ノ財源、ソレカラ第二ハ山東ノ公有財産ノ補償金ノ國庫證券、ソレカラ第三ハ山東鐵道ノ補償金ト國庫證券、ソレカラ第四ハ山東ノ鑛山ノ補償金、其額ハ今日御手許ニ差上ゲデアリマス參考書ニ詳細掲ゲデアリマス、而シテ是等ノ收入ガ果シテ規則正シク支拂レ得ラル、モノデアアルカ、ドウデアアルカト云フ只今ノ御質問デアリマスガ、是ハ既ニ一應答辯ニハナッテ居リマスガ、尙ホ申上ゲルコトハ少シモ差支アリマセヌ、第一ノ義和團事件賠償金ノ收入ノ方ハ、是ハ今朝外務大臣ガ述ベラレマシタ通り、關稅カラ毎年關係各國ニ於テ

受領シテ居ルノデアッテ、最モ安全ナ收入デアリマス、昨年十一月三十日マデハ五箇年間支拂延期ノ爲ニ、受領スルコトガ中止ニナッテ居タノデアリマスガ、十二月一日ノ分カラハ、既ニ先月マデ日本政府ニ於テ收入シテ居ルノデアリマス、ソレカラ公有財産ノ方ハ、是ハ近々支那政府カラ國庫證券若クハ假證券ヲ受取ルコトニナッテ居リマシテ、是モ間違アリマセヌ、而シテ其假證券ハ國庫證券ノ擔保ハ條約ニ規定シテアリマス通り、關稅及鹽稅ヲ以テ擔保ト致シテ居リマス、尙ホ其他ニモ適當ナル財源ヲ以テ擔保トスル事ニ規定シテアリマスカラシテ、鹽稅ト關稅ダケデモ確實デアッテ、支那ニ於テ凡ソ債務ノ擔保ニ提供シ得ルモノ、中デモ最モ有力ナル擔保デアリマスカラ、此二ツヲ以テ擔保トシテ取ッテ置ケバ最モ安全デアラウト思ヒマス、ソレカラ鐵道ノ國庫證券ハ山東鐵道ノ只今デハ膠濟鐵道ト云ッテ居ルノデアリマスガ、日本ガ支那ニ引渡シタ後ニ膠濟鐵道ト云ッテ居ルノデアリマスガ、此膠濟鐵道ノ財産及收入ヲ以テ擔保ト致シテ居ルノデ、是モ確實デアリマス、ソレカラ次ノ鑛山ノ補償金ノ國庫證券代價ハ、是ハ山東債務ノ協定ノ附屬ノ諒解事項ニ掲ゲデアリマス通り、會社ガ八分ノ利益ヲ受ケタ時分ニ其受ケタ八分ノ額ノ半額ダケ、其都度日本政府ニ納メルト云フコトニナッテ居リマシテ、是ハ確實ヲ缺クト云ヘバ缺ク譯デアリマスガ、併シ鑛山ノ經營宜シキヲ得レバ、一割ナリ一割二分ノ配當ヲスルコトニナッテ、詰リ一割ノ場合ニハ八分ヲ差引イテ餘リ一朱二分シテ、其一分ダケ上納金トシテ納メテ、サウシテ此鑛山ノ補償金ノ中ニ入ル譯デアリマス、ソレデ先ヅ以テソレモ不安心デアルト云フコトハナイノデアリマス、以上申上ゲタヤウナ次第、先ヅ大體ニ於テ確實デアルト云フコトハ私ハ斷言シ得ルト思ヒマス

○鈴木委員 ソレカラエライ細カイ質問ノヤウデスガ、未確定デアリマスガ、此豫算ヲ見マスルト、支出ノ方ニ講演及視察費トシテ十一萬圓計上シテアリマスガ、此視察ト申スノハ、新ニ人ヲ選ンデ出ス積リデスカ、或ハ諸間機關タル委員ナドヲ選ンテ視察セシムルト云フ御趣旨デアリマスガ
○芳澤政府委員 ソレハ兩方共含ンデ居ル積リデアリマス
○鈴木委員 本日委員ニ付セラレマシタ支那ニ……
○改野委員長 一寸御待チ下サイ
○鈴木委員 是ハ本日質問ヲ御許シ下サルノデアリマスガ、或ハ次回ニナリマスガ
○改野委員長 モウ一二二人通告ガアリマスカラ、ソレガ濟ンデ時間ノ都合デ……
○鈴木委員 成ベクハ……
○改野委員長 追加豫算ガ向フヘ上程ニナルデセウ……

○鈴木委員 次會ト云フコトニ定メテ頂カナイト、是ハ司法當局モ出テ戴カナイト困ル、通商局長……次官ガオキデニナルカラ次官デモ差支ナイガ、司法省ニ關係シテ居リマスカラ……今日ヤリマス

○改野委員 時間ガアレバヤリマス

○鈴木委員 ソレナラ其頃参リマセウ

○吉野委員 昨日外務大臣ノ御答辯ノ中ニ明言セラレタト思ヒマスガ、二百五十万ノ割當根本標準トシテ、大體山東ノ關係カラ出テ來ルモノデ、山東ノ支那ニ割當テル、其他ノ方面ノ支出ハ、其他ノ基金カラ得ルモノデ充當スルヤウニ考ヘテ居ルト云フ意味ノ御答辯ガアリマシタガ、ソレハ今後審査會ナゾヲ設ケテ、段々審査ノ仕事ヲ進行サレル上ニ、最早動スベカラザル外務省ノ根本方針トナッテ居ルノデアリマス

○芳澤政府委員 只今ノ御質問ハ洵ニ適切ナ御質問デアッテ、私ハ此際モウ少シ明ニシテ置キタイト思ヒマス、此ニ二百五十万圓ヲ超過スルコトヲ得スト書キマシタノハ、本會計ノ算出額ニ限度ヲ設ケタノデアリマシテ、全體ニ本會計ノ收入ト云フモノハ、第二條ニ掲ゲテアル收入其他寄附金皆一體トシマシテ、而シテ第五條ノ範圍ニ於ケル工業ヲ經營シタイト云フノデアリマシテ、其第二條ニ掲ゲテアルマシル義和團ノ賠償金ハ之ニ使ヒ、又山東カラ上ッテ來タ收入ハ、山東ニ於ケル第五條ノ事業ダケニ使フト云フ意味デハナイノデアリマス、但シ取扱者ガ餘リニ山東カラ上ッテ來タ收入ヲ以テ、支那ニ於ケル全部ノ事業ヲ賄フト云フコトヲ面白クナイト云フ心持デ、手加減スルコトガアルカモ知レマセヌ、本來ノ趣旨ハ山東カラ上ッテ來ル收入ト、團匪賠償金カラ上ッテ來ル收入トノ間ニ何等ノ差別ハ無イノデアリマス、此點ヲ明ニ致シテ置カウト思ヒマス、昨日外務大臣ノ述べラレタルノハ、多少ハ言葉ガ足りナカッタカモ知レナイノデ、外務大臣モ今申上ガタ取扱者ノ心持デ、多少手加減スルコトガアルカモ知レヌト云フ趣意デ述べラレタト私ハ諒解シテ居リマス、只今申上ガタノガ即チ本案ノ趣旨ニ相違ナイノデアリマス

○吉野委員 只今昨日ノ御答辯ニ對シテ訂正の御説明ヲ承ッテ満足シマス此上私ハ最早希望ヲ申上ガナイノデアリ、若シ昨日ノヤウナ御趣意ガ強過ギマスルト、何レ審査會ノ仕事ノ大部分ヲ餘リ論議ノ餘地ガ無イコトニ制限サレル結果ニモナリ、又自然審査員ノ意見ナゾモ重複スルコトニナルガ故ニ、只今ノ御説明ノヤウナ趣意デ、全ク割振ニ付テハ白紙デ御進行ニナルヤウニ是非御願ヲ致シマス、ソレカラ次ニ伺ヒタイノハ先刻モ應答ガアリマシタガ諸問機關デアリマス、ソレノ權限ハ大體ドウ云フモノデアリマセウカ、若

シ御差支ガナケレバ伺ヒタイト思ヒマス

○芳澤政府委員 諸問機關ハ先刻モ申上タル通り、吾々當局ノ方ノ只今ノ所腹案ニ過ギナイノデ、實ハ官制モ設ケナイ考デアリマス、隨テ細目ニ付テハ只今ハマダ具體的ニ申上タル時機ニ達シテ居リマセヌコトハ洵ニ遺憾ニ思ヒマス、尙ホ色々協議ヲ盡シ、出來ルダケ完全ニシタイト云フ考ダケハ持ッテ居リマスガ、只今ノ所十分ナ御答辯ヲ致スダケノ用意ハマダアリマセヌ、惡カラズ御諒察ヲ願ヒマス

○加藤委員 私人收入ノ點ニ付テ伺ヒマスガ、此收入ノ團匪事件ノ殘額ハ、是ハ計算上重利法デ計算シテ居ラレルダラウト思ヒマスガ、サウ云フ風ニナッテ居リマスガ、ソレガ一つ其次ニ極ク少數デアリマスガ、計算上不足額ハドウ云フ意味デアリマスガ、ソレカラ第三ニハ公有財産ノ所デ五百三十万圓トシテアッテ、是ハ未定トナッテ居リマスガ、大體公有財産及鹽業ト兩方デ千六百萬圓ノ賠償ノ總額ニナルノデアリマスガ、其中鹽業ニ對シテ幾ラ、公有財産ニ對シテ幾ラト云フコトハ、既ニ協約ノ當時ニ相當ナ計算ガ立ッテ居ラレタヤウニ伺ッテ居リマスガ、尙ホ今日マデソレハ未定デアリマスガ、未定トスレバ結局鹽業ニ對スル補償ガマダ決ラナイ爲メダラウト思ヒマスガ、ソレハマダ未定デアリマスガ、若シ未定デアレバ其理由ヲ伺ヒタイ

○芳澤政府委員 團匪賠償金ノ償却ハ、御承知デアリマセウガ、償金還濟表ト云フモノガアリマシテ、毎年ソレニ依ッテ元利合セテ列國ガ支那カラ受領シテ居ルノデアリマス、ソレデハ御尋ノ通り重利デアリマス、御手許ニ差上ガマシタ參考書ニモアリマス通り、賠償金ノ元利總額ハ一億七百八十四万七千九百圓デアリマシテ、大正六年十一月マデニ受取ッタ分ヲ除キ、殘リ即チ大正六年十二月以降大正三十四年マデ日本ノ受領スベキ額ガ、七千二百一十八万七千七百七十六圓デアッテ、之ヲ大正十二年カラ大正二十年マデ二百六十六万三千五百五十五圓宛毎年受取りマシテ、大正二十一年カラ二十九年迄ハ三百八十四万五千六百十六圓ヲ受取ル、ソレカラ大正三十年カラ三十四年迄ハ再び只今ノ額ト同様二百六十六万三千五百五十五圓宛毎年受取ル譯ニナッテ居ル、是ダケ宛毎年「インストルメント」デ受取ルコトニナリマスガ、ソコデ合算シテ見マスト、丁度不足額ガ六千八百二十三圓ダケ出テ來ル計算デアリマス、ソレカラ第三ノ御質問ハ公有財産ノ補償金ノコトデアリマスガ、是ハ只今加藤サンノ御指摘ニナリマシタ通り、青島ノ鹽業ニ對スル補償金ガマダ確定致サヌデス、其爲ニ確實ナ額ヲ提出スルコトガ出來マセヌノハ甚ダ遺憾デアリマス、事態已ムヲ得ザル次第デアリマシテ、其點ハ御諒察ヲ願ヒタイト思ヒマス

○加藤委員 次ニ本年度ニ於テ文化事業ノ諸施設トシテ内譯ヲ拜見シテ居リマスガ、此文化事業ハ大體何ニ重キヲ置カレルカト云フコトヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、昨日確カ外務大臣ト記憶致シマスガ、此目的ヲ教育學藝衛生及救恤等、何レニモ甲乙ガ無イト云フ御話ガアリマシタガ、何レカ重キヲ置クモノガナケレバナラヌト思フノデアリマス、デ本年ノ豫算ノ内譯ニ依ッテ見マシテモ、幾分カ其邊ノ消息ガ親ハレルノデアリマスガ、先ヅ矢張時ニ臨ンデ甲乙ナク、其時ニ依ッテ按排シテヤルト云フ御考デアリマスガ、或ハ主トシテ先ヅ教育ナラ教育ニ重キヲ置イテヤル御考デアリマスガ、其點ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス

○芳澤政府委員 只今ノ御質問ハ一應御尤ト思ヒマスガ、何レモ其重要ノ程度ニ於テ甲乙ヲ設ケナイ精神デアリマスト申シマスノハ是ハ色々ナ案カラ成立シタノデアッテ、實ハ日本ニ居リマス支那ノ留學生ハ、本年ノ三月限り官費支給ノ途ガ絶エル事ニナル、官費支給中ト雖モ本國政府ヨリ送金ガ無イ爲ニ、或ハ外套ヲ質ニ置イタリ、下宿屋ノ拂ヲシタリト云フ、電車ニ乘ル金ガ無イカ云フヤウナ狀態デ、支那ノ公使館カラ時々殊ニ盆暮ニハ、私共ノ所ヘ學資金ノ事ニ就テ相談ニ來タノデアリマス、吾々モ同情シテ居タ次第デアリマス、ソコデ團匪賠償金ノ支拂ガ再び開カレルコトニナレバ、何トカシテ其中カラ留學生ノ費用ヲ賄フトセヌト、極メテ重大ナ事態ヲ惹起ス虞ヲ持ッテ居タノデ、本會計法案ヲ起草スル際ニモ、先ヅ第一ニ其事ガ吾々ノ念頭ニ上ッタノデアリマス、ソレカラ支那ニ於ケル既設ノ文化事業ノ主ナルモノトシマシテハ、同仁會ノ病院、ソレカラ同文會ノ學校等ハ其巨擘デアリマスガ、是ハ既ニ過去ニ於テ洵ニ結構ナ成績ヲ擧ゲテ居ル次第デアッテ、今更私ガ申上タル程度デアリマセヌ、皆サン能ク御承知ノ通りデアアル、此同文會同仁會ノ事業ヲ助長シタイト云フコトガ、私共ノ他ノ一ツノ目的デアリマス、ソコデ、十二年度ニ於キマシテモ、之ニ對スル費用ヲ計上シタイト云フ最初ノ考デアリマシタガ、ソレハ慣例上出來ナイト云フコトデ、十二年度ノ豫算ニ計上シナカッタ次第デアリマス、併シ十二年度ノ豫算ニ計上シナカッタ云フテ、其重要程度ガ日本ニ於ケル支那ノ留學生ニ學資ヲ支給スルコト云フ事柄ヨリモ、重要ノ程度ガ低イト云フ意味デハ決シテナイノデアリマス、其外山東ニ於ケル濟南醫院トカ、ソレカラ青島病院トカ云フモノニナリマシテモ、是ハ衛生ノ方ニ屬スル事業デアリマスガ、殊ニ濟南醫院ノ如キハ非常ニ良好ナ成績ヲ擧ゲテ居リマシテ、單リ日本人支那人ノミナラズ、彼ノ地方ニ於ケル西洋人モ、診療ノ依頼ヲシテ來ルト云フヤウナ狀況デアッテ、支那ニ於ケル日本人ノ經營シテ居ル病院トシテハ、最も好イ成績ヲ擧ゲテ居ルノデ

アッテ、支那人ハ勿論深ク感謝シテ居リマス、ソレデ此事業ハ是非文化施設ノ最重要ナルモノトシテ、何所マデモ維持シテ行キタイト云フ考デ、大正十二年度ノ豫算ノ上ニハ、早速此豫算ヲ請求致シ次第アリマス、サウ云フ工合ニ留學生ノ養成ナリ、ソレカラ同文會同仁會ノ事業ナリ、ソレカラ濟南醫院ナリ、青島病院ナリ、其他ノ事業ノ中デドレガ最モ緊要ナルトカ、最モ重要ナルトカ云フニハ一寸區別ガ付ケ難イ、又今御指摘ニナリマシタ病院學校ニ止マラス、今後新ニ「インスチテュート」ヲ設ケタルカ、圖書館ヲ置ケタルカ云フ事柄モ、決シテ忽ニスベカラザル事業デアラウト信ズルノデアリマス、ソレデ只今御尋ノ如ク主タル目的ハ何レニ在リヤト云フコトハ、私共トシマシテハ一寸御答ガシ兼ネルデアッテ、私共ノ希望致シテ居ル所ハ、何レモ出來ルダケ速ニ、出來ルダケ完全ニ經營スルコトニシテ、サウシテ日支親善ノ目的ヲ達スルコト云フノガ主眼デアッテ、主眼ニ到達シタイト云フ希望ニ外ナラヌノデアリマス

○加藤委員 大體ハ諒解致シマシタガ、私共ノ考トシマスルト、主トシテ實ハ教育事業ニ力ヲ入レテ戴キタイト思フノデアリマス、無論病院モ不必要ト申スノデアリマセヌガ、主トシテ云フ意味デ、病院ノ如キハ濟南病院ノ御話モアリマシテ、日米ノ醫院ガ特ニ支那人ノミナラス、外國人ニ迄非常ナ信用ヲ維持シテ居ルト云フコトハ、是ハ甚ダ結構ナ事デ、其御話ハ私共愉快ニ御聽スルノデアリマス、兎ニ角北京ナドノ例ニ依リマシテモ、隣ニハ非常ニ大キナ「ロックフエラー」ノ病院ガアル、總テ斯ウ云フ事ニ抵抗シテ行クト云フコトハ甚ダムツカシイ、最モ内容ニ於テ或點ニ於テハ、日本ノ病院モ相當ニ信用ヲ得テ居ルヤウニ思ヒマセケレドモ、兎ニ角總テノ組織ニ於テ英米ト日本ガ競争シテ行クト云フコトハ、餘程困難デアルト思フ、ソレニハ矢張先ヅ教育ニ力ヲ入レテ、支那人ノ日本ヲ理解スル者、日本デ使フト云フヤウナ人物ヲ養成シテ行クト云フコトガ、永遠ノ策トシテ最モ必要ト思フノデアリマス、カラ、當局ハサウ云フ考ヲ持ッテ居ラレカドウカト云フコトヲ一寸伺ッテ見タイト思ッテ、只今質問ヲ致シ次第デアリマス、ソレデ尙ホソレニ關聯シテ伺ヒタイト思ヒマスノハ、學校ノ方面ニ從來外務省ガ色々補助シテ居ル、其中デ東亞同文書院ノ如キハ私共内容ハ詳シク存ジマセヌガ、之ヲ外間カラ見タ所デハ餘程宜イ成績ヲ擧ゲテ居ル、實際國家ノ補助ヲ受ケテヤッテ居ル所ノ事業ニ値スベキ成績ヲ擧ゲテ居ルト思フノデアリマス、其中ニハ日華學會ノ如キモノハ、補助ハ十五萬圓ヲ貰ッテ居リナガラ寄宿舎一棟位シカ出來テ居ナイ、サウシテソレハ是モ外間ノ想像デアリマセケレドモ、餘リ有效ナ結果ヲ齎シテ居ラヌヤウニ思フノデアリマス、是ハ此補助金ヲ與

ヘルト云フ上ニ於テ、餘程當局トシテモ御考ニナラナケレバイケマイト思フ、尤モ是ハ昨日カラノ色々ノ御話デ、今回ハ別ニ監督方法モ研究スル相當ナ委員會モ設ケルト云フ御話デアリマシテ、或ハ將來ハ良ク行クカモ知レマセヌガ、兎ニ角外務省ガ從來ノ例ニ依ッテ見ルト、色々ナ斯ウ云フ補助事業ニ當ルニハ、初メ補助金ヲ出ストキニハ相當ニ心配モサレ、御苦勞モ爲サルヤウデアルケレドモ、一旦其金ヲ出シテシマフト云フト、後ハ殆ド抛放ニシテ居ル、今回ノ決算ニ現レテ居ル同仁醫院ノ如キモノ、補助ハ出シテ居ル、二箇年以至上毛殆ド帳簿ノ檢査モシナイ、色々命令ヲ與ヘテ居ルガ、其命令ヲ遵奉シテ居ルカシナイカト云フコトモ何等致シテ居ラレナイ、又當然領事ガ監督スベキコトニナッテ居ルガ、領事モ何等其責任ヲ盡シテ居ラナイ、殊ニ驚クベキ事ハ、同仁會ノ如キハ二十八萬圓ノ寄附金ヲ募ルノニ、五割以上詰リ十四萬圓ノ費用ヲ使ッテ居ル、殆ド寄附金ノ半額ト云フモノハ運動員ノ費用ニ使ッテシマッテ居ル、斯ウ云フ風ナ不眞面目ナ事ヲシテ居ル會デアリマス、ソレヲ殆ド二年餘ト云フモノハ、漫然トシテ看過シテ居ラレルト云フヤウナコトデアリマシテ、ドウモ此監督ト云フ上ニ於テ、甚ダ其御注意ガ足リナイヤウニ思フノデアリマス、現在ニ於テ此日華學會ノ如キモノハ、矢張相當ナ成績ヲ擧ゲテ居ルト御認ニナッテ居ルノデアリマス、ソレカラ續イテ此留學生ノ給與デアリマスガ、是ハ四十一萬圓ト云フコトヲ計算シテアリマセヌガ、凡ソ何人位ノ人間ニ、ドウ云フ風ニ給與サレルト云フ内容デアリマセヌカ、ソレ等ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○芳澤政府委員 一寸今終リノ所ヲモウ一遍……

○加藤委員 日華學會ト云フモノニ十五萬圓ノ補助ヲ、是ハ前年デアリマセケレドモシテ居ルノデアリマセヌガ、其成績ハ漸ク寄宿舎ヲ二軒位建ッテ、百人内外ノ寄宿生ヲ收容シテ居ル位ニ止ッテ居ルヤウニ思ハレルノデアリマセヌガ、斯ウ云フ風ナ監督ハ、矢張外務省トシテハ相當ニシテ居ラレルノデアリマセヌカ、尙ホ留學生ノ爲ニ四十一萬圓ノ給與ト云フノハ、ドノ位ノ人数ニ、ドウ云フ工合ニ給與サレルト云フ内容デアリマセヌカ

○芳澤政府委員 同文書院、ソレカラ同仁會ハ外務省ニ於テ監督ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、日華學會ハ文部省ト考ヘテ居リマス、今日日華學會ノ事ニ付キマシテハ、文部省ノ政府委員ノ方ヘ出席ヲ求メテヤリマシタ、ソレデ同文會ノ事業タル同文書院ノ成績ハ、只今モ御話ニナリマシタ通り極メテ良好デアリマシテ、日本ノ政府國民全般、詰リ日本國ノ爲ニ同文會ハ多大ノ貢獻ヲ致シテ居ルノデアリマス、同文會ノ會計ハ是ハ洵ニ好ク出來テ居リマシテ、非難スベキ點ガアリマセヌ、只今モ同文會ノ事ニ付テハ御非難ガ無カッ

タヤウデアリマス、同仁會ノ事ニ付テハ只今ノ御指摘ニナリマシタヤウナ、洵ニ不都合ナ事ガ現レテ來タノハ私ノ甚ダ遺憾トスル所デアリマス、是ハ外務省トシマシテ監督ノ責ヲ怠ラタコトハ、勿論其責任ヲ負ハナケレバナラヌノデアリマシテ、今後ハ斯ノ如キ事ノ無イヤウニ致ス考デアリマス、唯事業ノ方ハ同仁會モ相當ニ成績ヲ擧ゲテ居ルノデアリマシテ、支那ニ於ケル同仁會ノ附屬ノ病院ト云フモノハ、我ガ居留民ニ對シテ洵ニ言フベカラザル便宜ヲ與ヘテ居ルノミナラズ、支那人ニ對シテモ「同仁病院」ト云フヤウナ四ツノ文字ハ、非常ナ好感ヲ與ヘテ居ルノデアリマス、併ナガラ是ハ監督トハ別ノ問題デアリマシテ、監督ノ事ニ付テハ只今加藤君ノ仰セラレタ通り、洵ニ其通りデアッテ、今後ハ斯ノ如キ事ノ無イヤウニ十分努力致シ覺悟デアリマス、ソレカラ日華學會ノ事ハ別ト致シマシテ、豫算ニ計上シテアリマス支那留學生ノ給與四十一萬圓ト云フモノハ、官費留學生ガ廢止ニナルト云フコトハ先刻申上ゲタ通りデアリマシテソコデ私費留學生ハソレノ「郷里カラ學資ガ参リマスカラ、ソレデ宜シウゴザイマスガ、官費留學生ノ方ハ、支那政府ガ一時ニ官費ヲ支給ヲ中止スル結果路頭ニ迷ハナケレバナラヌ、ソコデ是ガ一ツノ大問題ニナッタ譯デアリマシテ、今度特別會計法ガ幸ニ御協賛ヲ經レバ、差向キ從來ノ官費留學生約千百名ヲ内端ニ見積リマシテ千名ト云フコトニ致シテ、ソレデ一箇月此千名ニ對シテ二萬五千圓宛、一箇年デ總計三十萬圓ト云フコトニ致シテ、尙ホ其外ニ學生ノ醫療費トカ其他色々ナ補助ヲ要スルカモ知レマセヌカラ、ソコデ十萬圓ト云フモノヲ加ヘテ、合セテ四十一萬圓ト計上致シ次第デアリマス、ソレカラ此留學生ニ金ヲ支給スル方法トシテハ、ドウ云フ工合ニヤルカト云フ質問モ出デ來ルデアラウト思ヒマセヌガ、ソレハ官費留學生ガ廢止サレタ後ハ、一寸日本トシテハ何レガ官費留學生デアルカ見境ガ付カスト云フ場合モアリマセヌシ、是ハ最モ公平ヲ期スル見地カラ申シマスト、矢張日本ニ在ル支那ノ公使館ニ責任ヲ負ハシテ、支那ノ公使館ヲ通ジテ給與スルト云フコトヨリ致シ方ガナイト、只今ノ所考ヘテ居ルノデアリマス

○加藤委員 此教育事業ニ別ニ新ニ學校デモ起スト云フヤウナ御計畫ハ無イヤウニ、是迄ノ質問應答デハ伺ハレテ居リマセヌガ、果シテ左様デアリマセヌカ、モウ一ツハ此日本ニ於テ支那ノ留學生ヲ扱フニハ、語學其他ノ豫備教育ヲ與ヘルト云フコトガ最モ必要デアル、而シテ是ハ何知知デゴザイマセヌガ、東亞豫備校ト云フヤウナモノハ非常ニ此爲ニ盡力シテ、サウシテ支那人ノ信用モアリ、生徒モ相當ニアルノデアリマセヌガ、是ハ全ク他ノ補助ヲ受ケナイ個人經營デアリマシテ、財政ニ非常ニ困ッテ居ル、唯、僅ニ其生徒カラ集メ

ル月謝ト、有志家ノ寄附ニ依テ維持シテ居リマスガ、本案ガ通過スル場合ニハ、斯ノ如キ者ニハ第一ニ相當補助ヲ與ヘルコトニナルト思ヒマスガ、サウ云フ御詮議モアリマスカ、ソレカラ救恤金ノ三十萬圓ハ斯ウ云フ者ヲ救恤スルト云フ何カ當テガアルノデアリマスカ、或ハ唯、將來ヲ慮テ計上セラレタノデアリマスカ

○芳澤政府委員 學校新設ノ計畫ハ唯今ハアリマセス、併シ昨日來申シマシタ通り、諮問機關設置ノ上ハ其委員會ニ於テ種々法案ガ提出サレト思ヒマス、其際學校新設ノ法案ガ出マシレバ、審議ノ結果設置セラレカモ分カリマセス、ソレカラ豫備ノ學校ヲ設ケルコトハ結構ト存ジマス、ソレデ東京ノ東亞豫備學校ノコトニ付テ御質問デアリマシタガ、同校ハ個人ノ經營デアッテ、洵ニ立派ニヤッテ居ラル、ノデ吾々モ敬服シテ居リマスガ、此學校ニ對シテ補助金ヲ支給スルカドウカト云フ御話ニナリマス、東亞豫備學校カラ補助金支給ノ請願ガ出テ居リマス、大正十三年度ニ於テハ、同文會、同仁會ノ請求ニ對シテ補助金ヲ此中カラ出スコトヲ控ヘタヤウナ譯デ、委員會ニ於テ總テノ案ト一絡ニ政究スルコトニナッテ居リマス、ソレデ東亞豫備學校ノ補助金委員會設置ノ上デ研究スルコト、ナルト思ヒマスガ、私個人ノ考トシテハ、十三年度ニ於テハ此特別會計ノ豫算ニ繰入シタイト希望シテ居リマス、ソレカラ救恤金ノ事ハ先刻申シマシタ通り、唯今當該テ斯ウ云フ天災地變ガアルカラヤル必要ガアル爲ニ計上シタト云フ次第デナクシテ、支那ニ於テ水害旱魃ハ殆ド毎年起ルノデ、之ガ爲ニ何十萬、何百人ノ人民ガ、家モ無ク食物モ無イト云フ悲惨ナ事ガ屢々出現スルノデ、現在ノ所ハ特定ノ目的ガアル譯デアリマセスガ、ソレ等ノ必要ニ應ズル爲ニ茲ニ計上シタノデアリマシテ、幸ニ右ノ如キ天災ガ起ラナイ場合ハ、剩餘金トシテ殘スノデアリマス

○赤司政府委員 私ハ居リマセス時ニ御質問ニ出タサウデアリマスガ、御尋ノ要點ハ日華學會ノ成績如何ト云フ御尋ト存ジマシテ、其意味合ヲ以テ御答致シマス、支那ノ留學生ガ我國ニ參リマシテ本國ノ歸タ上ノ成績ニ考ヘマシテ、色々政究シナケレバナラヌ點ガアルノデアリマス、其一ツノ原因トシテ、從來支那留學生ノ多數ガ下宿ニ於テ生活ヲヤッテ居ルコトガ、其原因デハナカラウカト云フ所ヨリシテ、日華學會ニ於テハ是等學生ノ爲ニ寄宿舎ヲ設ケテ、是等ノ問題ノ解決ヲ致シタイト云フノデ、寄宿舎ヲ建テルコトニシタノデアリマス、ソレニ對シテ大正十年度ヨリ政府カラ十五萬圓ノ補助ヲシテ、支那學生ヲ收容スル寄宿舎ノ經營ヲ助成シタノデアリマス、其成績ハ大體日華學會ノ執ッテ居リマス方針ハ、大キナ建物ニ全部ヲ收容スルコトハ通學ノ關

係アルノデ、餘リ大キイモノヨリモ、散布的ニ諸方面ニ建テタガ宜カラウト云フ主義デ大キクナイ寄宿舎ヲ三ヶ所程設ケテアリマス、將來マダ殖エテ參リマスガ、是ノ監督ノ點ハ只今申シマシタ通り、寄宿舎ヲ建テル補助ヲ致シテ居リマス、是ハ外ノ費用ニ使ヘナイノデアリマス、ソレデ日華學會ニ於テモ資金ヲ集メツ、建テナケレバナラスノデアリマス、文部當局トシテハ寄宿舎ノ經營、及事業ノ成績ニ付テ詳細ナル報告ヲ取ッテ居リマス、唯今其方法ニ依テ監督シテ居ルノデアリマス

○松本委員 先刻私ハ文部次官ニ質問致シ御答ヲ願ッテ譯デアリマス、尙ホ伺ヒタイ事ガアリマスガ、日本在留支那學生ガ歐米在留者ニ比シテ、本國ニ歸ッテ後勤モスレバ日本ノ惡口ヲ言フトカ、排日ノ氣運ヲ昂メルト云フコトハ、單純原因デナカラウト思ッテ自分ハ分ラズニ居タノデアリマスガ、今御話ニ依ルト、日本ニ於テ大分侮辱サレタリ何カシテ不快ノ感ヲ懷イテ、ソレガ爲ニ支那人ガ勤モスレバ日本ニ對シテ惡イ感情ヲ持ッテ歸ルト云フ、ソレモ或點ニ於テサウカモ知レヌト思ヒマスガ、併ナガラ其點ノ單純ナ事ノミデ、留學生ガ支那ニ歸ッテ多クガ排日ノ先驅トナッテヤルト云フヤウナコトハ無カラウ、私ノ考デハモット日本ノ教育ナリ其他深イ所ニ原因ガナケレバナラスト思フ、教育ノ缺陷ナドモ何所カニ存在シテ居リハシナイカト思フ、例ヘバ支那人ガ日本人ヲ輕蔑スルコト云フノハ、日本ノ學問文字文章ハ皆支那人カラ來タノデ、支那人ガ日本ニ來テ學校ニ入ッテ日本ノ文字ニ依ッテ學ブ、其文字ハ支那人カラ借リテ來タ文字デアッテ、サウシテ日本人ニハ學問ノアル人デモ、條々漢文ノ書ケルハ無イシ、支那人カラ見レバ實ニ幼稚ナモノデアル、詩ヲ作ッテモ眞ノ詩ハ作レナイ、ソレデ支那人ガ日本ニ來テソレヲ見テ、外形上如何ニモ日本人ハ無學ナヤウナ、無識ナヤウナ感ジラス、ソレデ支那人ニ輕蔑サレル、ソレガ學問上知識上ニ於ケル大ナル缺陷デナイカト思フ、故ニ眞ニ日本ノ學問ト精神トヲ植付ケルニ付テハ、支那ノ文字ヲ吾々ガ使ッテ居ル間ハ、到底文化ヲ以テ支那ヲ征服スルコトハ出來ナイ、ドウシテモ日本ガ文字改良ヲシナイ間ハ、支那人ノ侮ヲ防グコトハ出來ナイ、是ガ日本人ガ支那人ノ輕蔑ヲ招ク精神的ノ主ナル原因デナイカト思フ、深ク言ヘバ日本ノ國字ヲ改良シ、日本ノ文學ノ改造ヲシナケレバナラスト云フコトニ歸著シマス、サウ云フ事ハ文部省ニ於テハ、教育上ノ方面カラ何等御考ヲ持ッテ居ラヌカドウカ、ソレヲ一ツ承リタイ

○赤司政府委員 只今ノ御尋ハ我國ノ國語問題ニ歸著スルダラウト思フノデアリマス、御承知ノ通り我國ノ國語問題ト致シマスレバ、是ハ單リ文部省所管ト致ス問題デハナイ

ノデアリマス、我國ニ於キマシテ是等ノ問題ハ、學者方ガ色々ノ方面カラ研究モシ、調査モシテ居ルノデアリマス、或ハ支那トダケノ關係ヲ見マシタラバサウ云フ御意見モ起リマセウト思ヒマスガ、此國語ノ問題ニナリマス、サウ云フ方面カラノミ考ヘルベキモノデナイ、國民トシテノ立場モ考ヘナケレバナラス、又我國ノ歴史モ考ヘナケレバナラスノデ、只今ノ所文部省トシマシテハ、現在ノ範圍内ニ於テ出來ルダケ努力ヲ致シテ、此日支兩國ノ融和ヲ圖ッテ見タイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、只今松本君ノ御述ニナリマシタ事ハ、御意見トシテ承ッテ置キタイト考ヘマスガ、唯、ソレダケガ非常ニ重大ナル妨ヲスルモノデハナカラウト只今ノ所デハ考ヘテ居リマス、併シ是等ノ點ハ將來研究致スベキ問題デアラウト考ヘテ居リマス

○改野委員 此案ニ對スル討論ハ是デ以テ一先ツ打切リタイト思ヒマス、ソレカラ今日付託ニナリマシタ支那ニ本店ヲ設ケル會社ノ資本ニ關スル法律案ノ質問ニ入りマス、先ツ政府委員ノ説明ヲ求メマス

○永井政府委員 日支ノ經濟關係ガ密ニナルニ從ヒ、支那ニ於テ我ガ事業家ガ各種ノ經濟的發展ヲ講ジタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、其間各種ノ企劃ヲ致スルノデアリマスガ、一方ニ於テ我ガ商法ハ明ニ銀ヲ以テ資本トスル會社ヲ認ムルト云フコトニハナッテ居リマセヌノデ、之ニ對シテ支那ニ於ケル當業者カラ、屢々何等法令ノ改正ヲ望ムト云フ風ノ希望ヲ受ケテ居リマス、是等考ヘマシテ是等不便ヲ無クスル爲ニ、本法律案ヲ政府ハ提出シタ譯デゴザイマス、支那ニ本店ヲ設ケル會社ハ銀ヲ資本ト爲スコトヲ得ルト云フ規定ノ法律案ナノデアリマス、以上ノ事情ニ鑑ミテ、是非本案ノ御協贊ヲ仰ギタイト考ヘマス、法律上ノ説明ニ付キマシテハ、司法所管ノ政府委員カラシテ御話スルコトニシタイト思ヒマス

○鈴木委員 本案ニ付キマシテハ、司法省ノ政府委員カラ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、其前ニ材料ニナルト心得マス、通商局長ニ御尋ヲ致シテ置キマスガ、只今支那ニ本店ヲ有スル日本ノ會社ガ何程アリマス、又登記ハ多分領事館デ致シテ居ルト思ヒマスガ、登記所別ニシテ御報告ヲ願フト結構デアリマス、ソレカラ本案ニ直接關係アリマセスガ、只今支那ニ流通シテ居ル銀貨銅貨ト云フモノハ凡ソ何程アリマス、是ダケヲ伺ヒタイ、直グ答辯出來マシレバ願ヒタイト思ヒマス

○酒匂政府委員 通商局長ニ代リマシテ御答辯ヲ致シマス、只今御尋ノ支那ニ於テ日本人ガ設立シタ日本人ノ株式會社合資會社其他法人ノ數ハ、別ニ表ヲ拵ヘテアリマス、サウレモ各員ニ御配リシタイト思ヒマス、其數ハ約九百——尙ホ

登記所別ト云フコトガゴザイマシタガ、各領事館別ノ統計ハ只今持合セガゴザイマセヌ、今差上ゲタテ尙ホ必要デアルト仰シヤレバ、御注文ニ依リマシテ差上ゲル事ニ致シマス、尙ホ兩ニ付キマシテ上海ニ於テ上海兩、天津ニ於テ天津兩、其地方々々ニ依テ異ニシテ居リマス、支那ニ於テ流通シテ居ル銀貨ノ數ハ、位アルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ殆ド枚舉スルニ遑アラズト云ウテ宜カラウト思ヒマス、各省ニ於キマシテ貨幣ノ鑄造シテ居ル、湖北ニハ湖北銀ガアリ、湖南ニハ湖南銀ガアリ、奉天省ニ行ケバ奉天銀ガアリ、殆ド各種各様ニナッテ居リマスガ、ソレハ表ヲ掲ヘテモ宜シウゴザイマスガ、サウ云フ風ニ支那ニ於ケル銀貨ノ數ハ非常ニ澤山アリマシテ、又地方ニ依テ流通スルモノガ殆ド決ッテ居リマセヌ、會社ヲ設立スル場合ニハ、其地方ニ流通スル最モ適當ナルモノヲ選ビタイト考ヘマスカラ、支那ニ流通スル銀貨ヲ以テ資本ノ額ヲ定メルト云フコトニシタノデアリマス、所デ株式ノ一株ノ最低額ヲ決メル必要ガアルノデアリマスガ、只今中上ゲマシタガ如ク銀貨幣ノ種類ガ各種各様デアリマシテ、地方ニ依テ違ヒマスカラ、其標準ヲ求メナケレバナラス、是ハ金貨ニ求メテモ宜シイノデスケレドモ、金銀ノ時價ガ時ニ依リ違ヒマスカラ「スタンダード」所謂海關兩ト申シマスガ、ソレハ實質ノ正貨デナク單ニ標準トシテ用ヒラレテ居ルノデアリマス、是ハ稅關ニ稅金ヲ納メマス場合ニ、何カ標準ガナケレバナラスト云フノデ、國際的ニ殆ド決メラレタモノヲ標準トシテ居リマス、其說明ヲ只今刷物ニシテゴザイマスカラ差上ゲタイト存ジマス

ウスルト共設立ニハ、慣習法デモ適用シタ形ニナルノデアリマスカ

○長島政府委員 其點ハ甚ダ明瞭ヲ缺クノデアリマスガ、領事ノ處分ニ關スル規則ニ「法令條約又ハ慣例ニ依ル」ト云フコトガアリマスガ、大體ソレニ依ッテ居ルノデアリマス、尙ホ大要ヲ申シマスレバ我が商法ノ解釋トシテモ、日本ニ行ハレテ居ル場合ニハ金貨アリマスガ、ソレガ支那ノ方ニ行ク場合ニ於テハ、或ハ銀ト云フ形ニ於テ行ハレテ居ル、此解釋モ必ズシモ取り得ナイコトハナイト思ヒマスガ、一步讓ッテサウデナイトシテ、今ノ慣例ト云フコトデヤッテ居ルノデアリマス

○鈴木委員 左様致シマス、此法律案ハ田中事務次官カラ申サレタ如ク、一口ニ言ヘバ日本商法ノ例外規定、而シテ其例外タル事項ハ、第一ニ資本金ヲ銀貨ニテ定ムルコト、ソレカラ第二ニ株式會社又ハ株式合資會社ニアリテハ、海關兩ヲ標準トスルコト、第三ニ一株ノ金額ハ二十五兩ヲ制限トスルコト、尙ホ正確ニ申セバ長クナリマスガ、大體此三點デアッテ、此三點以內ニハ總テ適用ガアルモノト解釋シテ宜シイノデアリマス

○長島政府委員 其通りデアリマス

○鈴木委員 サウスルト私ハ茲ニ一ツ疑問ヲ生ズルコトガアリマスガ、商法ノ第二百五十八條ニ於テハ「日本ニ本店ヲ設ケ又ハ日本ニ於テ商業ヲ營ムヲ以テ主タル目的トスル會社ハ外國ニ於テ設立スルモノト雖モ日本ニ於テ設置スル會社ト同一ノ規定ニ從フコトヲ要ス」ト云フ文句ガアリマスガ、支那ニ於テハ是ト同ジ規定ガアルノデアリマス、私共好ク支那ノ事ヲ知りマセヌガ、若シアルトスレバ、其所ニ準據法ニ於テ多少衝突ヲ生ズルヤウニ思ヒマスガ、如何デアリマス

○長島政府委員 私ハ支那ノ法規ハ調べマセヌガ、假ニ衝突スルトシテモ、日本ノ法律デ認メレバ差支ナイデヤナイカト思ヒマス

○鈴木委員 其點ハサウ簡單ニ行クマイト思ヒマス、ケレドモ尙ホ支那ニハサウ云フ規定ガ多分ナイノデアリマセウガ、通商局長ハ御存知アリマセヌカ

○長島政府委員 ソレハ恰モ國際私法ノ問題デアッテ、日本ノ裁判所ニ於テソレヲ法人トスル、併シ外國ノ法律デハ法人デナイカ、詰リ兩方ノ法律ニ抵觸スル場合ニ於テ、若シ日本ノ裁判所ニソレガ現レテ來レバ、日本ノ法律ニ依テ總テヲ判斷スル、國際私法ノ問題デアレバ、法例ニ依テ判斷スルコト云フ結果ニナルデアラウト思フノデアリマス

○鈴木委員 ソレハ左様ニ簡單ニハ行キマス、マイト思ヒマス、問題ノ起ルノハ、何レ支那ニ於テ起ルノデアリマスカラ、

ソコデ左様ニ簡單ナ譯ニハ行クマイト思ヒマスガ、ソレハ少シ複雜致シテ居リマスカラ後廻シニ致シマス、ソコデハ將來直ニ適用ニナル法律デアリマスカラ、成ベク疑義ナカラシムル意味ニ於テ、少シ細カクイヤウデアリマスガ、御答辯ヲ願ッテ置クコトガ大變宜カラウト思ヒマスガ「營業ヲ爲スヲ主タル目的トスル會社」ト本法ニハ書イテゴザイマス、會社ニ關シテ斯ウ云フ文字ヲ使クノハ初メテノヤウニ私ハ承知致シテ居リマス、即チ商法ノ會社篇ニ於テハ「商行爲ヲ爲スヲ業トスル目的ヲ以テ」云々ト書キ、更ニ後段ニ於テハ「營利ヲ目的トスル社團」ト書キンレカラ商法ノ第二百五十八條ニ於テハ「商業ヲ營ムヲ以テ主タル目的ト爲ス」ト斯ウ書イデアリマス、商行爲ト云ヒ、營利ト云ヒ、商業ト云フノガ、營業云々ト云フ文字ヲ用キタノハ是ハ初メデアリマス、四通りノ書キ方ニナッテ居リマスガ、此四通りノ書キ方ノ解釋ハ、將來多少ノ疑義ヲ招グデハナイカト思ヒマスガ、何カ明確ナル標準デモゴザイマス

○長島政府委員 是ハ營業ト云フノハ、商業ノミナラズ、商行爲ニ屬セザル事業トスルモノモ此中ヘ入レルト云フ趣意デス様ニ致シタノデアリマス

○鈴木委員 サウスルト商行爲ヨリ廣イト云フコトハ無論デアリマスガ、商業ヲ營ムト云フ觀念ヨリモ、モット廣ク、營利ヲ目的トスル云々ト云フ文字ト同ジ趣意ニ解釋シテ宜シウゴザイマス

○長島政府委員 果シテ御承知ノ通りニ營利ヲ目的トスルト云フ言葉夫レ自身ニモ、甚ダ疑義ガアル言葉デアリマス、ソレト同様ノ程度ニ於テ、營業ト云フ言葉ヲ的確ナル解釋ヲ與ヘヨト仰セラレルト、甚ダ困ルノデアリマスガ、大體ニ於テ御説ノ通りニ營利ヲ爲ス事柄ヲ業トスル業務トシテ居ルモノハ、全部之ニ嵌メル積リデアリマス、尤モ此點ニ付テハ、此法律ヲ必要トシタ所ノ理由カラ判斷ヲシナケレバナリマセヌカラ、其必要トシタ理由ニ付テハ、外務當局ノ方カラ御答ヲスルダラウト思ヒマス

○酒匂政府委員 支那ニ於テ日本人ガ會社ヲ起シマス場合ニハ、殆ド各種各様ノ事業ニ携ハル必要ヲ生ジタノデアリマス、工業デアリ、又ハ農業デアリ、其農業ノ中ニハ水利事業ヲヤルコト云フ事業モ、會社ノ營業トシテ、即チ日本ノ法人ニ依テノ事業トシテ行ハントスル必要ガアツタノデアリマス、サウ云フ關係カラ、營業ト云フ風ニ書ケバ、殆ド網羅スルデアラウト云フ積リデ此案ガ出來タノデアリマス

○鈴木委員 ソコデモ疑義ニナリマスカラ御同ヒ致シマスガ、支那ニ流通スル銀貨幣ヲ以テ資本ノ額ヲ定ムルコトヲ得ト書ケバ、資本行爲ニナリマスカラ色々ノ問題ヲ生ズル、即チ上海ニ本店ヲ有スル株式會社ニシテ天津ノ兩ヲ以

テ資本金ヲ定ムルコトガ出來ルノデアリマスガ、ソレハドウ云フ事ニナツテ居リマスカ

○長島政府委員 其點ハ出來ルト思ヒマス、尙ホ併シ不都合ナ點ガアルカドウカト云フコトハ外務當局カラ……

○酒匂政府委員 ソレデ宜イ考デアリマス

○鈴木委員 ソレヲ御許シニナルコトデアルト、外務當局ガ一番最初ニ本法ヲ設ケテ趣旨ノ御言葉ト少シ軋觸スルヤウニナリマスガ、ソレデ宜イコト云ヘバ、成ベク廣汎ニ解釋ノ出來ルヤウニシテ置イタガ將來都合宜シト思ヒマスカラ、サウ云フコトニ承リマス、ソコデデス、株式金額ガ海關兩二十五兩ニ相當スル額ヲ下ルコトヲ得スト云フノデアリマスカラ、然ル所上海兩ナリ、天津兩ナリ、是ハ常ニ金貨ニ對シテハ價格ガ動搖シテ居ルノデアリマスガ、海關兩ニ對スル比較ノ直段ト云フモノハ、是ハ動搖ハナイノデゴザイマセウネ

○酒匂政府委員 上海ニ流通シテ居ル銀貨幣ハ、海關兩ヲ標準トシテ相場ガ立ツノデアリマスガ、同ジク銀デ「ペー」スルノデアリマスカラ、變動ハ極メテ少ナイノデスケレドモ、尙ホ需要供給ノ關係ニ依リマシテ、例ヘバ爲替其他ノ關係ニ依リマシテ、多少變動ガアリマス、其相場ハ海關兩チ支那ノ稅關報告ヲシテ居リマス

○鈴木委員 サウスルト茲ニデスナ、矢張一ノ實際問題トシテ疑問ガ生ズルノデアリマスガ、海關兩二十五兩ニ相當スルト云フノハ、設立當時——設立當時ト云フト少シ漠然ト致シテ居リマスガ、會社ガ設立スルノハ、御承知ノ通り募集設立ニアツテハ、創立總會ノ終了デアリ、定款ノ成立ト同時ニ設立セラルルノデアルガ、一面ニ登記ト云フコトガアリマス、茲ニ會社創立ト云フ大ザツパニ言フ言葉ノ意味ハ、三通リニ解釋ガ出來テ、意味ガ違フノデス、是ハドノモノヲ標準トシテ此二十五兩ニ相當スルモノト云フノデアルカ、是モ矢張リ實際問題ニナラウト思ヒマス

○長島政府委員 實際問題カラドウカ知レマセヌガ、一寸私ノ考ヲ申セバ、會社成立ノ時ヲ標準トスベキモノダト思ヒマス、株式募集ノ場合デアリマスレバ、所謂創立總會ノ時ダト思ヒマス、實際ニ於テハ不便ガ起ルカモ知レナイノデアリマス、株式募集ノ際ニ於テ金額ヲ如何ニ定ムルカト云フコトハ——其前ハ實際ノ扱ヒト致シマシテ、多少餘裕ヲ見テ、大丈夫デアルト云フ金額ニ於テ募集スルヨリ方法ハナイノダト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○鈴木委員 サウスルト矢張茲ニ商法上ノ大疑問ヲ生ズル、私ハ此法律ハ商法ノ方ノ例外規定デアツテ、其例外ハ先程舉ゲテ置キマシタ三點ニアルト思フ、所ガ天津ナリ上海ナリ所ヲ異ニシテ株ノ金額ヲ定ムルト云フコトニナリマスルト、

ドウモ會社ニ依テ株ノ金額ガ著シク違フモノガ出來テ來ルト思フ、ソレガ五十圓トカ百圓トカ云ウ違ヒデアレバ、取引ノ上ニ大シタ違ヒハアリマセヌケレドモ、一兩違ヒタリ二兩違ヒタリスル違ヒガアルコトガアリマセウガ、ソレハ已ムラ得ナイモノトシテ御取扱ヒニナルノデスカ

○長島政府委員 實際問題ノ方ハ、外務當局カラ御答アルダラウト思ヒマスガ、法律ノ上ト致シマシテハ、尙モ五十圓以上デアレバ、端數ノクッ付イタ額デモ差支イナイノデアリマスカラ、大シタ商法ノ例外ニハナラヌヤウニ思フノデアリマス、但シ實際ノ上ノ便宜ノ點ハ何レニナルカ分リマセヌカラ、外務省ノ方カラ申上ゲマス、實際デハ當業者ノ方ガ承知致シテ居ル筈ダト思ヒマスガ、吾々ノ受取ッテ居リマス報告等ニ依リマスルト、銀デ資本ヲ定ムル場合ニハ、大概銀元ノ三十元又ハ五十元位ヲ適當トシテ居ルヤウニ考ヘルノデアリマス、デ現ニ出來テ居リマス會社ハ、殆ド、全部ガ銀券ノ五十元又「メキシカンダラー」五十元又ハ弗デアリマス

○鈴木委員 設立サレタ後ニ上海兩ナリ天津兩ナリガ價格ノ變動ガアツテ、海關兩二十五兩以下ニ下ツタノモ、是ハ已ムラ得ナイトスル譯デスカ

○長島政府委員 其通りデアリマス

○鈴木委員 只今長島政府委員ノ御答辯ニ依リマス、會社ノ設立ノ時ニ株式ノ額ヲ一株幾ラト云フコトハ、定款作成ノ時分ニソレヲ決メナケレバナラヌト思フ、サウスルト定款作成ノ時分ニ海關兩二十五兩ニ相當スレバ宜イト云フ、斯ウ云フ御解釋ニ改メテ戴カスト、實際問題ニ非常ナル差支ガ生ズルト思ヒマスガ……

○長島政府委員 實際問題ハ私ハ御答シテ宜イカドウカ分リマセヌガ、今ノ御話ニ依ルト、其價格ノ變動ハ非常ニ僅カノモノデアルト云フ御話デアリマスシ、又實際ノ今マデヤツテ居ル株ハ二十五兩ヨリハ多イモノガ多イサウデアリマス、殆ド其以下ノモノハ實際ニ無イサウデアリマスカラ、サウ云フ不便ハ起ラナイト思ヒマス、尙ホ外務ノ方カラ御答申上ゲマセウ

○鈴木委員 マア實際問題不便ハ無イダラウト云フノデスガ、法律ヲ定メル時分ニハ明ニシテ置カスト、必ズ矢張問題ガ生ズル、是ハ色々他ニ差障リヲ生ズルコトハ、僅カ一毫ノ差ガ末ニ千里ノ差ヲ生ズルコトガアル、ソレデ甚ダ諄一ヤウデスガ、ドウシテモ定款作成ノ當時ト、時期ノ制限ヲ一ツシテ裁カナイト、非常ニ困ル事ニナリマス、ソレハ法文ノ上ニ書表ハスコトハ御反對デアリマスカ

○長島政府委員 其點ハ強ヒテ非常ニ反對ト云フ譯デアアリマセヌガ、先ヅ普通ノ考トシマスレバ、結局其會社ノ出來タ時、所謂此規定ハ成立要件ヲ定メタモノデアリマシテ、ソ

レハ御承知ノ通りデアリマスガ、成立要件デ、大體ニ於テ成立シタ時ニ標準トシテ、其要件ノ善否ヲ決メルト云フコトガ最も明瞭デアアル、其時期モ正確デアリマスカラ、大體ソレニ依ツタト云フ譯デアリマス、サウシテ實際上ノ弊害モ餘リ無ササウデアアルノデアリマス

○鈴木委員 今ノ點ハドウモ能ク吾々ノ頭ニ入りマセヌ、是ハ恐ラク法律上ノ解釋トシテハ、只今政府委員ノ仰シタコトハ妥當デハナカラウト思フ、ドウシテモ是ハ定款作成ノ時ニ二十五兩ニ當ッテ居レバ宜イノダト云フコトデナケレバ、非常ニ紛亂ヲ生ジマス、サウ云フ御解釋ト伺ッテ置ケバ、別段文句ヲ言フ必要ハナイト思ヒマスガ、此點ヲ左程ニ粗雜ニ御扱ヒニナルト、大變ノ間違ヲ生ジマスカラ、是ハ御考慮ヲ願ッテ置キマス、ソレカラ「株式ノ額」ハトアリマスガ、是ハ金額ノ「金」ノ字ガ落チタノデアリマセヌカ「金額」ト入レタ方ガ宜イデアリマセヌカ

○長島政府委員 恐ラ「ク銀デアアルカラ」額トヤツタノデアラウト思ヒマス

○大口喜六君 此問題デ少シ伺ヒタイト思フノデアリマス、只今鈴木君カラ色々法律上ノ御質問ガアリマシテ、法律上ノ方ハ一向私ニハマダ研究ガ出來テ居リマセヌガ、私ハ經濟上カラ伺ッテ見タイト思フノデアリマス、經濟上カラ言ヘバ、大體ニ於テ私ハ斯ウ云フ事ハ正ニ起ッテ來ベキコトデアラウト想像致シテ居ルコトデアリマスガ、本會竝ニ此委員會ニ於テノ政府ノ御説明ガ甚ダ簡單デアリマシテ、マダ能ク分ラナイノデアリマスガ、何故ニ斯ウ云フ法律ヲ出サナケレバナラナイカ、其根據ヲ今少シ分ルヤウニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、商法トノ關係ノ事ハ分ッテ居リマス、商法トノ關係ガアルカラ、單行ノ法ヲ出シテ、サウシテ銀貨ヲ資本トスル會社ヲ許サナケレバナラヌト云フ御趣旨ハ分ッテ居リマスカラ、ソレヲ許ス根據ヲ、經濟上カラ來テ居ル原因ニ付テノ御説明ヲ伺ヒタイ

○酒匂政府委員 御承知ノ通り支那ハ現在銀貨國デアリマス、勿論條令等ニ依リマスルト、金條令等ガ出デ居リマスガ、實際ニ於テハ銀貨國ト見テ差支ナイノデアリマス、隨テ日本ガ支那ニ於キマシテ經濟的活動ヲ爲シマス場合ニハ、金銀ノ市價ノ變動ニ基キ危險ノ負擔ヲシナケレバナラヌコトニナツテ居リマス、所デ一ツノ會社ガ支那ニ本店ヲ有シテ企業ヲ致シマス場合ニハ、其資本マデモ銀ニ直スト云フコトモ、銀デ定メレバ金銀ノ市價ノ變動ハ轉嫁スルト云フコトガ出來ルノデアリマス、是ハ企業ニモ依リマスケレドモ、主トシテ紡績業ノ如キ、工賃ノ如キヲ銀デ拂ッカリスルヤウナモノニハ、銀資金ノ會社ニシナイト云フコト、非常ニ都合ガ惡イト云フコトハ當業者モ思ッテ居リマス、左様

ナ關係ガアリマシテ、支那ニ於ケル事業ノ或ルモノハ、銀資
金ヲ資本ノ額ヲ定メテ、又銀資金ヲ收支ノ計算ヲ爲スガ、
基礎ガ確實ニナル譯デアリマス、サウ云フ關係カラ致シマ
シテ、銀資資本ヲ定ムル會社ノ組織ヲ法律上認メントスル
次第デアリマス

○大口喜六君 此法律ハ支那ト書イテアリマスガ、無論關
東州モ含マレテ居ル譯デアラウト思ヒマスガ、如何デアリ
マス

○酒匂政府委員 當然滿洲ヲ含ムノデアリマス、御承知ノ
ヤウニ關東州ハ領域ヲ異ニシテ居リマスカラ、關東州ダケ
ハ適用シナイコト存ジマス

○大口喜六君 ソコデ私ガ經濟問題トシテ伺ッテ見タイト
思フノデアリマスガ、昨年カラデアリマスガ、關東州ノ大豆
ナドヲ取引シマスノ、所謂金建ニナツタノデアリマス、
其當時大分ヤカマシイ問題ガアリマシタ、私ハ一會社ノ事
デアルトシテ、比較的ハ大キイ問題デナイヤウニ當時ハ
見テ居ッタノデアリマスガ、其後朝鮮滿洲關東州ノ經濟上ノ
關係ヲ見マス、アノ金建問題ノ影響ト云フモノガ、容易ナ
ラス關係ヲ持ッテ居ルヤウニ思マ、統計ノ上ニ、又實地上カラ
近來見得テル、ソコデ同ジ支那ノ一部分デアッテ、關東州ダケ
ガ領域ノ違ヒカラ此支配ヲ受ケナイ、サウシテ滿洲ハ此支
配ヲ受ケル、滿洲ト關東州トハ、私ガ言フ迄モナク同ジ狀態
ニ在ル、同ジ鐵道ノ沿線デアリ、サウシテ滿洲殊ニ長春附近
ヨリ出ル所ノ大豆ト云フモノハ、莫大ノ高ヲ以テ大連ニ參
テ是ガ取引セラレ、所謂ソレガ金建ニ依ッテ取引セラレ
斯ウ云フ關係ニナツテ居リマスカラシテ、關東州ニ於テ行ハ
レル所ノ此取引關係ハ、直ニ是ガ滿洲ニ影響ヲ致シテ居ル
ヤウニ私共思フノデアリマス、即チ關東州ニ於テ取引ガ金
建ニナツタ結果ハ、容易ナラヌ此滿洲ノ經濟ニモ惡イ影響ヲ
及ボシ、誠ニ大連ノ商トイフモノハ、支那人ノ方カラ行ケバ
只今御話シタヤウナ矢張結果デ、殆ド商ガシニク、ナッテ、
大連ノ狀況ト云フモノハ甚ダ不利ニ陥リ、誠ニ此朝鮮銀行
ガ大連ニ貸シテ居ル金ヲ金建ニスルト云フ趣旨ニ於テ投ジ
マシタ金ニ付テ、多少統計上調査シテ見ルト云フト、頗ル不利
ニ陥ッテ居テ、朝鮮銀行ノ基礎ニモ影響ヲセハセヌカト吾々
ハ信ズルヤウナ狀態ニアルノデアリマスガ、此趣意カラ行
ケバ、關東州モ矢張同ジ様ニ少クモ金銀兩方ニ依ッテ行ハレ
ル——取引ノ如キモノ金銀兩建ヲ許スト云フコトニナラナケ
レバ徹底シナイ——經濟上徹底シナイ形ニナリハシナイカ、
矢張此朝鮮カラ滿洲關東州當リノ經濟事情ヲ調べテ見ルト
細カイ事ハ吾々ノ關スル所デナイト思ッテ居ッタノデア
リマスガ、近來サウ云フ研究ヲシテ居ル所ヘ、丁度此問題ニ出
會ッテ譯デアリマシテ、ソレ等ノ關係ニ付テ政府委員ノ見ル

所ヲ伺ッテ見タイ、斯ウ云フノガ質問ノ先ヅ趣意デアリマス、
ソレヲ承ッタ上デ尙ホ疑問ガ露レマヌレバ、少クトモ細イ事
ニ付テ承ッテ見タイト思フ

○酒匂政府委員 只今大連關東州内ニ於ケル大連取引所デ
金建ヲ取ツタ關係カラ御質問ガ出タヤウデアリマスガ、申スマ
デモナク大連取引所ノ建値ヲ金ニシタト云フコトハ、大連
ト云フ町ニ或ル一ノ商業機關ガ取引スル場合ニ、其取引ノ
呼値ヲ金現ハセト云フニ過ギナイノデアリマシテ、其取
引ノ決済ニ銀ヲ用キテモ構ハナイダラウト考ヘテ居リマ
ス、隨テ關東州内デ銀ノ融通ヲ禁止シタコトハ、政府トシテ
絕對ニ無イト信ジテ居リマス、ソレデ關東州内ニ於テノ取
引モ銀ノ方ガ宜イ、又ハ關東州内ニ於ケル企業デアッテ、銀
資金ヲ——銀デ以テ其資本ヲ定メルノガ適當ダト認メル場
合ニハ、關東州ヨリ——更ニ關東廳ヨリ勅令デ以テ御決メ
ニナツテ差支ナイト思フノデアリマス、是ハ先程申シマシタ
通りニ、關東州ハ滿洲ト又其他支那ト領域ヲ異ニシテ居リ
マシテ、勅令商法ガ行ハレテ居ルノデアリマス、隨テ關東州
ニ此趣旨ト同ジヤウナ勅令商法ノ例外ヲ設ケヤウトスレ
バ、勅令ヲ出スコトニナルノデアリマス、其點ハ關東州内ノ
事情ニ應ジマシテ更ニ攻究サルベキ問題デアラウト思フノ
デアリマス

○大口喜六君 其處ガ私ノ此問題ニ對シテ質問ヲ致シタイ
所デ、或ル一部ノ外務省ト云フコトカラ關東州ヲ取除イテ
御考ヘニナレバ、サウ云フ議論ニナルノデアリマセウガ、私
ハ政府ト云フモノハ一ツモノデアルト何時モ見テ居ルノデ
アリマスカラ、政府ハ滿洲並ニ支那ニ於ケル總テノ營利會
社ト云フモノニ銀ヲ資本トスルコトヲ許ス、是モ矢張呼値
デ金トシテ置イテモ銀ト換算シテヤッテモ少シモ差支ナイ
イ、大連ノ取引ト同ジ理窟ニナル、所ガ銀貨ト云フモノハ矢
張資本デ定メサセナケレバ、支那ハ銀貨國デアラフ故ニ、商
取引上都合ガ惡イ、私ハサウアリサウナコト、思フノデ、最
初ニ銀デハイケナイコトハナイト考ヘテ居ッタノデアリマ
スガ、矢張漠然タル見地力知レヌガ、支那ヲ多少貨幣ノ考ヲ
有ッテ旅行致シテ、實地モ多少研究シテ、銀行ニモ寄ッテ、阪
谷君——貴族院等ノ方々モ色々研究ニナツタヤウデアリマ
ス、私ハドウモ支那デ營業スルニハ、呼値ヲ銀ニシナケレ
バ行ケナイモノデアアル、不利ナモノデアルト近頃確信シテ
居ルノデアアル、所デ政府ガ全體ニ日本人ガ支那方面ニ於テ
ヤッテ居ル所ヲ御覽ニナツテ、サウシテ關東州ヲ除ク其周圍
モ矢張支那ニ屬スル部分ヲ銀ト云フモノニ會社ヲセシメナ
ケレバイケナイト御氣ガ付カレテ御ヤリニナツテ、會社ハ矢
張關東州モ同ジ支那ノ相手デアアル、大部分支那ノ土地デア
ル、サウシテ多クノ商ハ殆ド支那人ニ依ッテ出來、銀ト云フ

モノヲ中心トシテ出來テ居ルノデアリマスカラ、是ガ矢張
金ノ呼値ヲ指シ得ル、政府ガ今日方針ヲ御執リニナラナケ
レバ、今日支那方面ニ於ケル此金融界ニ於テ、大ナル差違ヲ
見ルノデアリマスカラ、益々、是ハ其爲ニ驅迫ヲ受ケル
譯ハアリマスマイガ、關東州ノ大連邊リノ取引ニハ困難ヲ
感ズル、是ハ政府ガ打棄テ置イテハナラナイ譯デアアルカ
ラ、政府ハ統一シタル考ヲ持ッテナクテハナラナイノデア
ル、ソコデ政府ハ統一シタル考ノ上、支那ニ於ケル事ヲ斯ウ
云フ風ニナサルナラバ、其關東州ノ取引ヲドウナサルカ、關
東州ダケハ金建ニシテ、サウシテ片一方ハ斯ウ云フ風ニナ
サルト云フ、是ハ經濟眼ガ不統一デアルト思フガ、政府ハ何
ト思ハル、カ、斯ウ云フコトヲ聞キタイノデアアル、政府ハ總
テヲ代表シテ御答ヲ願ヒタイ、即チ此關東州ハ勅令ヲ以テ
ヤルノデアアルカラト言ハレルナラバ、是ヲ金銀兩建位ニナ
サル御考ハ無イカ、是ヲ伺ッテ見タイ、ドナタカラカ御答ヲ
願ヒタイ、御答ノ出來ル政府委員ニ出テ貰ッテ、ソレヲ聽イ
テ、サウシテ模様ニ依ッテハ私ハ滿洲ノ朝鮮銀行ト、日本銀
行、金銀ノ——彼ノ地方ニ於ケル關係ヲモウ少シ質問シテ
見タイ

○酒匂政府委員 他ノ政府委員カラモ只今ノ御質問ニ對シ
マシテハ御答辯ガアルコトカト存ジマスガ、尙ホ私カラ
モ一言御答辯致シテ置キマス、此法律案ハ支那ニ於テ營業
ヲ爲スヲ主タル目的トスルモノハ、支那ニ流通スル銀建デ
銀貨幣ヲ以テ資本額ヲ定メルコトガ出來ルト云フノデア
建、原則ハ金決スルノガ原則、關東州内ニ於テモ或ハ銀デ
建、原則會社ノ方ガ適當デアルトスル見方モアリマセウ、又
場合ニ依リマシテハ銀資資本ノ額ヲ定メルコトヲ適當ト認
メラレル方モアルカモ知レマセヌ、建値ノ問題ノ如キモ、是
ハ他ノ機會ニ——從前ニモ關東長官カラ御答ガアツタト記
憶致シマスルガ、目下研究中デアアル、果シテ金建ガ惡クテ銀
建ノ方ガ良イナラバ、良イト云フ論據ガ明ニナレバ、直シテ
モ宜イト云フコトヲ説明シテ居ラレルヤウニ私ハ記憶シテ
居リマス、ソレデ此法律案ノ趣旨ト同ジヤウナモノヲ關東
州内ニモ施行シヤウト云フ御考ガアルカ、ドウカ、是ハマダ
私ハ存ジマセヌガ、恐ラク御研究ノ上デ決定サルベキモノ
デアラウト思フノデアリマス、尙ホ只今御質問ノ趣旨ハ、政
府全體トシテ他ノ委員カラ説明ヲ求メラレテ居ラレマス
ガ、甚ダ遺憾デアリマスルガ

○大口喜六君 ソコデ洵ニ僅カナ所デアリマスガ、私ノ質
問ノ前提トシテ意見ヲ言ヘバ、ソレハ其理窟ハ、日本ハ金貨國
デアリマスカラ、金貨ヲ以テ資本ノ額ヲ定メ、或ハ金建ハ理
窟ハソレデ宜イ、所ガ實際彼方ニ行ッテ研究ヲシテ、事實成
績ヲ見マスルト云フト、奈何セン支那ガ先刻政府委員ガ御說

明ニナツタ通りノ事柄デアリマス故ニ、ソレヲ對手ニシテヤツテ居ル所デアリカラ、ドウシテモ銀ト云フモノヲ本位ニシナケレバ、金銀相場ノ變動ガ——私ハ甚ダ淺學デアリガ、向フニ居ル間デモ毎日變テ行クカラシテ、毎日ノ金銀ノ相場ノ變動ニ依ツテ商賣ヲシナケレバナラヌカラ、是ハ餘程研究ヲ要スル事デ、事實ハ銀デナケレバ支那ノ商賣ハ出來ナイモノダト、自分ハ唯今信ジテ居ルノデアリマス、ソレデサウ云フ點カラ、私ハ法律問題ハ別デアリマスシテ、鈴木君ノ御質問ヲ承テ居テモ、誠ニ成程ト感ズルコトガアルノデアリマス、此全文ガ果シテ宜イカ、商法ニ低價シナイカドウカ、ソコ等ハ研究ヲ要シマセウガ、御趣意ハ誠ニ斯ウアリサウナモノト思フテ居リマス、同時ニ關東州ノ方ニ於テモ、銀ト云フモノヲ中心トシテヤルト云フコトヲ御決メニナルノハ理論上宜イガ、金モヤレバヤリ得ラレルト云フコトニナラナケレバ、是ハ權衡ガ取レナイコトニナツテ、ドウシテモイカナイ、所ガ取引所ノ建値ハ此會社ノ資本トハ違フト云フ、若シ御答辯カアレバアベコバダト云フ御答辯ガアレバ、更ニ實地問題ニ付テ私ハ質問ヲシテ見タイノダガ、其御答辯ガアリマセヌカラ質問スル必要ハアリマセヌガ、要スルニ關東州ト云フモノモ矢張金建デアリガ、銀建ニモシ得ルト云フコトニナラナケレバ統一ガ保テナイ、政府ノ趣意ガ矛盾スルコトニナル、所ガ外務省ハ片方ハ關東州ノ關係デア

取引所ト云フ風ニ限ッテ居ルノデアリマセヌ、他ノ各般ノ事業ニ付テモ同様ニ考ヘテ宜イト思ヒマス

實ヒタイト云フ希望ハ、從來カラ非常ニアツタノデアリマスケレドモ、政府ノ方針トシテ割増附債券ト云フモノハ、詰リ射倅心ヲ助長スル點ニ於テ非常ニ弊害ガアル、成ベク之ヲ制限シタイト云フ方針ノ下ニ、勸業銀行以外ニハ之ヲ擴張シナイト云フ方針ヲ以テ進行シテ來タノデアリマス、ソレデ海外ニ於テ、例ヘバ支那印度方面ニ於テ割増附債券ノ發行ヲ認メテ、海外カラシテ資本ヲ吸收スルト云フコトハドウデアラウト云フ意見モ度々起ツタノデアリマス、殊ニ勸業銀行等ガ滿洲ニ於テ割増附債券ヲ發行シテ、其資金ヲ内地ニ持ッテ來ルト云フコトモ、一ノ方法デハナイカト云フヤウナ意見モアツタノデアリマス、併ナガラ海外ニ於テ發行シマス場合ニ於テモ、矢張内地ニ其債券ノ入ッテ來ルト云フコトヲ止メルト云フコトハ出來マセヌカラシテ、結局内地ニ於テ割増附ノ債券ノ發行ヲ認メルト同ジ結果ニナルダラウト思フノデアリマス、勿論債券自體ハ入ッテ來ナクトモ或ハ電報一本デ以テ、或ハ甲ト云フ名前デ以テ割増附債券ヲ買ッテ呉レト云フ、サウシテ自分ノ名義デ、例ヘバ上海ナラ上海デ保管シテ呉レルト云フコトモ出來マスカラ、結局内地デ發行シタト同ジ結果ニナルダラウト思ヒマス、サウ云フ點カラシテ、海外ニ於テモ日本ノ銀行ナリ其他ノ會社ガ割増債券ヲ發行スルコトハ認メナイコトニナツテ居リマス

○吉野委員 重ネテ大藏省ノ政府委員ニ同ジ點ニ付テ伺ヒタイト思ヒマス、只今ノ御説明ニ依リマス、結論ハ勸業銀行ノミニ特權ヲ與ヘル、成ベク射倅心ノ增長ヲ制限スルト云フ御主意ノヤウデアリマスガ、其點ハ勸業銀行一ツニ止メテ置カレテモ同ジヤウデアリマスガ、勸業銀行ノ外ニハ暫ク與ヘナイト云フコトデアリマスガ、當分其見解デ通サレル譯デアリマスガ、或ハ事情ニ依テハ今後考ヘテ見ヤウ云フ御主意デアリマスガ、其處ヲモ少シ明瞭ニ伺ヒタイ

○富田政府委員 其點ハ先程申シマス通り、勸業銀行以外カラ度々割増金附債券發行ヲ認メテ貰ヒタイト云フ希望ハアリマスシテ、併シ現今マデハ勸業銀行以外ニハ絕對ニ認メナイ方針デ來タノデアリマス、今後ノ方針ニ付キマスシテハ、一寸私カラ申上ダ兼ネマス、現在ハサウナツテ居ルノデアリマス、將來ノ方針ニ付テ明確ナル答辯ヲ御希望デアリマスレバ、他ノ政府委員ナリ、或ハ大藏大臣カラ御答辯申上ダク方ガ適當ダラウト思ヒマス

○吉野委員 此資本金ノ讀方ハドウ讀ムノデスカ、資本金何元ト云フノハ

○長島政府委員 其點ハ何レニ御讀ミニナツテモ宜シウゴザイマス、ソレガ爲ニ別段商法ノ上カラ無効ニナルト云フコトハアリマセヌ

○吉野委員 サウ云フ意味デハアリマセヌ、會社ノ資本金

取引所ト云フ風ニ限ッテ居ルノデアリマセヌ、他ノ各般ノ事業ニ付テモ同様ニ考ヘテ宜イト思ヒマス

○吉野委員 今酒勾政府委員ノ御答辯ノ中、取引所云々ト云フコトガアリマスシテ、私ハサウ云フ趣意デ質問シタノデアリマセヌ、併シソレハ別問題ニシマスシテ、資本ヲ現ハシマスノニ、銀デモ宜シイト云フコトニ今度制定セラレマシタニ付テハ、社債ト云フヤウナモノニ對シテモ、將來斯ウ云フ風ニ銀デ現ハスコトヲ御考ガアリマセウカドウカ

○酒勾政府委員 社債ニ付テモ同様デゴザイマス、社債ニ付テハ、別ニ法律ノ規定ヲ要シナイト云フ解釋ニナツテ居ルノデアリマス、其解釋ニ付テハ、御必要ガアルナラバ……

○吉野委員 更ニ御伺ヒシタイト思ヒマスノハ、金銀兩資本ノ會社ヲモ造リ得ルト云フヤウナ點ニ付テ、政府デハ御政究ハアツタデセウカ

○酒勾政府委員 只今御質問ノ點ニ付テモ、篤ト政究ヲ重ネタノデアリマスケレドモ、金銀兩方ノ資本ヲ認メルトコトニシマス、監督上カラ申シテモ、又其會社ノ整理ノ上カラ申シテモ、甚ダ困難ノ點ヲ生ジ、且ツ法規トシテ之ヲ制定スルノニハ、非常ニムツカシイ關係ニナリマス、又實際のカラ考ヘマスレバ、特ニ此際金銀兩様資本ヲ認メナケレバナラスト云フ程ノ大ナル理由ヲ發見シマセヌカラ、此際ハ規定シナイコトニシタノデアリマス

○吉野委員 是ハ少シシテ今ノ問題ト違フ點カ知レマセヌガ、此機會ニ於テ同時ニ政府ノ御意ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス、ソレハ支那ニ於ケル會社デ、社債ヲ發行スルノ希望ガ相當アリマス、殊ニ割増附ノ債券ヲ——社債ヲ發行シタイト云フ希望ガ、昨今中、痛切ノヤウデアリマスガ、是迄ノ政府ノ方針トシマスシテ、割増附ノ債券ヲ支那デ發行スルト云フコトヲマダ一向御認メガナイヤウデアリマスガ、之ヲ認メラレナイ理由事情ト云フヤウナモノハ、ドウ云フ點デアリマセウカ、此機會ニ於テ御説明ガ願ハレ、バ大變仕合デアリマス

○改野委員長 是ハ大藏省所管ニ屬スルヤウデスネ

○吉野委員 ドノ所管デスカ外務省デスウ云フモノヲ御扱ヒニナツテ居ルヤウデスガ、御説明ガ願ハルカト思ヒマス

○改野委員長 外務省デハ答辯ガ出來ヌサウデスカラ、大藏省ヲ呼ビマセウカ

○吉野委員 願クハ……

○富田政府委員 今ノ海外ニ於テ割増附債券ノ發行ヲ許スカドウカト云フ問題デアリマスガ、内地ニ於テハ御承知ノ勸業銀行ダケガ割増附ノ債券ノ發行ヲ認メラレテ居リマス、大分勸業銀行以外ニ於テ、例ヘバ農工銀行、或ハ東京市、大阪市其他ノ各方面カラシテ、割増金附債券ノ發行ヲサシテ

○改野委員長 承知致シマスシタ——吉野君

○吉野委員 私モ今大口君カラ御話アツタヤウナ點ニ付テ伺ッテ見タイト思フテ居リマスガ、今酒勾政府委員ノ御話デ、關東州ハ關東廳ノ別ニ考ガアルデアラウト云フヤウナコトデアリマスシタ、マダ政府全體トシテノ御意ヲ決ッテ居ナイ風ニ諒解致シマスシタ、ソレニ致シマスシテモ外務省ガ關東州ニ對スル關東廳ノ意ヲ別問題トシテ、先以テ關東州外ノ支那ニ於ケル日本ノ會社ニ對シテ、斯ノ如キ法律ヲ制定サレタト云フ御趣意ハ、恐ラクハ支那人ノ資本ヲ集メルノニ便利デアル、且又取引所デモ拵ヘタ方ガ便利デアラウト云フ御趣意ガ、主トナツテ出來上ッテ居ルモノダラウト思ヒマスガ、大體サウ云フ趣意ニ諒解シテ宜シウゴザイマスカ

○酒勾政府委員 只今御尋ノアリマスシタ通り、此法律案ノ趣旨ハ支那人カラモ其資本ヲ日本ノ會社ニ投ゼシメ、日支合辦ノ會社ノ成立ヲ容易ナラシメルト云フノデアリマスガ、其事業ニ付テハ、必シモ今吉野委員カラ申サレマスシタ

ヲ現ハス場合ニドウ書キマスカ

○酒勾政府委員 ソレハ資本額何百万元、何万元ト御書キニナレバ宜シイノデゴザイマス

○鈴木委員 一寸先刻申マシタ點デゴザイマスガ、此法律ニ從テ造ラタ會社ハ、日本ノ會社デアリマス、稅ノ關係ガ生ジマスガ、所得稅ハ現行法ニ依ルト免稅ト云フコトニナリマスカ、稅ハ課サレナイコトニ承知シテ宜シウゴザイマス

○富田政府委員 一寸國稅課長ヲ呼ビニ參リマシタカラ、御待テ願ヒマス、私ハ專門外デスカラ……

○鈴木委員 ソレカラ支那ニ於テハ外國ノ會社ニナリマスカラ、稅ハ免レルト承知シテ宜シウゴザイマス

○永井政府委員 支那ニ於テ本店ノアル日本ノ會社ガ、稅ヲ免レルカト云フコトデスカ

○鈴木委員 サウデス

○酒勾政府委員 從來ノ商法及今度ノ法律ニ依テ出來タ會社ハ、支那カラ課稅ヲ受ケルカト云フ御尋デアリマスガ、ソレハ支那カラ課稅ハ受ケマセヌ、條約ノ關係カラ受ケマセヌ、勿論特殊ノ通過稅ノ如キモノハ受ケマセヌ、法人ノ所得ニ對スル税金ハ受ケマセヌ

○鈴木委員 ソレカラ日本ノ課稅ハドウデスカ

○酒勾政府委員 日本ノ税金モ免除サレマス

○鈴木委員 サウスルト非常ノ特典ヲ受ケル譯デアリマシテ、日本ノ所謂所得稅モ免レ、支那ノ稅モ取ラレナイト云フコトニナルト、其點ハ非常ニ有利ノコトニナリマス、サウナルト内地ニ於ケル會社デ支那ニ關係ノアルモノハ、成ベク支那ニ本店ヲ置クト云フ結果ノ自然ニ生ズララウト思フ、是ハ米國ナドニモ同ジヤウナ例ガアリマス、大會社ガ何レモ事實上ノ本店ヲ紐育ニ持テ居リナガラ、紐育ニ於テハ稅ガ高イ、或ハ會社法ノ規定ガ嚴重デアアル云フコトカラ、河一ツ向フ「ニュージャーシー」州ニ名義上ノ本店ヲ置イテアル、ソレデアアルカラ其本店ト云フヘ行ッテ見ルト、何ダカ小サナ家ノ二階ニ看板ダケヲ出シテ置クダケデ、事實上ノ本店ハ無い、唯、會社成立ノ都合上、稅ヲ免レル爲ニ、或ハ取締ヲ免レル爲ニ、形式上ノ本店ヲ置イテアルニ過ギナイ、ソレト同ジヤウナ弊害ヲ助長シヤシナイカ、サウシテソレハ大藏省ノ收入ニモ多少影響シテ來ハセヌカト思ヒマス

○草間政府委員 其點ハドウ云フ御考デアリマス

○鈴木委員 今參リマシタガ、一寸今一應

○鈴木委員 ソレデハ簡單ニ繰返シマスガ、此法律案ニ依リマシテ支那ニ本店ヲ設ケタ會社ハ、支那カラハ無論稅ヲ取ラレナイト云フ外務當局ノ御言明デアリマスガ、日本ニ於テモ現行所得稅法ノ規定カラ言ヘバ、所得稅ハ課サレヌ

ヤウニ思フ、サウ承知シテ宜シウゴザイマス、先ヅソレヲ伺ヒマス

○草間政府委員 只今御質問ノヤウニ、會社ニ對シテハ所得稅ハ掛リマセヌ、但シ其會社ガ内地ニ於テ資産ヲ持テ居ルト云フ場合ニハ、其資産カラ生ジマス所得ニ對シテハ課稅サレルトコトニナリマス、又其會社ガ内地ニ支店ヲ持テ居テ、内地デ營業スルト云フ場合ニハ、其部分ダケ切離シテ所得稅ヲ掛ケルトコトニナリマス、併ナガラ内地ニ直接關係ノ無い場合ニハ、其會社ニハ所得稅ガ掛ラヌコトニナリマス、併ナガラ若シ其株主ガ内地ニ居リマシテ、其會社カラ配當ヲ受ケマシタ場合ニハ、其配當ニ對シテハ矢張課稅ヲ受ケルコトハ免レナイノデアリマス

○鈴木委員 サウナリマス、支那ニ本店ヲ設ケテアル會社自體ノ所得ニハ稅ガ掛ラナイト云フコトデアリマス、是ハ自然支那ニ於ケル日本人ノ事業ヲ助長セシムル上ニ於テ、私ハ一面至當ト言ッテ差支ナイト思ヒマスガ、唯、支那カラモ稅ヲ取ラレズ、日本カラモ稅ヲ取ラレナイト云フコトニナルト、支那ニ關係アル會社デ從來日本ニ本店ヲ持テ居ッタモノハ、今後ハ支那ニ本店ヲ置クト云フ風ヲ生ジハセヌカト思ヒマス、是ハ勿論此法律ガナクモ、從來トモサウ云フコトデアッタラウト思ヒマスガ、是ハ自然サウ云フ關係ニナラウト思ヒマス、是ハ先程外務當局ニ御尋スル積リデ居タガ、機會ガナクッタノデアリマス、紐育ニ於テ、即チ大資本ヲ持ッテ居ル大會社ノ本店ガ、事實上紐育ニアリナガラ、川一ツ隔テ「ニュージャーシー」ニ形式的ニ本店ヲ有シテ稅ヲ免レテ居ルモノガアリマス、是ト同ジ事デ、却テ弊害ヲ助長シテ、大藏省ノ懷合ヒニハ影響ヲ及ボシテ居ル、是モ已ムヲ得ナイトシテ御考ヘニナッテ居ルノデアアルカ、其點ヲ伺ッテ見タイ

○草間政府委員 若シ其會社ガ向フニ本店ヲ置キマシテ、實質上向フデ活動スル、實際ニ營業スルト云フ場合ニ於キマシテハ、ソレハ課稅セナイノデアリマス、元來所得稅法ハ、私カラ申上ル迄モナク對人稅デアリマス、若シ其會社ガ本店ヲ支那ニ置イテ、其實上全部向フニ活動スルト云フ場合ニハ、課稅セヌト云フコトハ當然ノ結果デアラウト思フ、併シナガラ先程ノ御質問中ニ、形式的ノ本店ヲ向フニ置クト云フヤウナコトハシハマイカ、サウ云フヤウナ御話ガアリマシタガ、若シ其會社ガ向フニ於キマシテハ、内地ニ資産アリ、又内地ニ營業致シマスル場合ニ於テハ、其資産カラ生ズル所得、又營業カラ生ズル所得ニハ、相當區分課稅ヲ致シマス、別段是ガ爲ニ脫稅ヲ助長スルコトハナカラウト思ヒマス

○大日喜六君 政府ハ御承知デアリマセウガ、只今支那ニ

本店ヲ設ケル會社ノ資本ニ關スル法律案ガ茲ニ問題ニナッテ居リマシテ、政府委員ノ說明ヲ承リマス、支那ハ銀貨國デアアルカラシテ、支那ト取引スルニハ矢張銀ト云フモノヲ本位トスルコトガ非常ナ便利デアルト云フ上カラ、支那ニ本店ヲ有スル會社ニ對シテハ、支那ニ流通スル銀貨幣ヲ以テ資本ヲ定メルトコトヲ得ルコトニスルノハドウデアアルカ、斯ウ云フ話デアアルガ、私ハ至極道理ノ上ニ於テハ御尤ノヤウニ思フノデアリマス、關東州ハ同ジ支那ノ中デハアルガ區域ガ違フカラ、此法律ハ關東州ニ對シテハ適用サレナイ、斯ウ云フ御答デアリマスガ、最モ一應御尤デアアル、然ルニ此地形ノ上カラ申シマシテモ、事實上ノ上カラ申シマシテモ、滿洲ト關東州トハ容易ナラザル關係ヲ持ッテ居リマシテ、私共ガ申迄モナク、鐵道ノ關係モアリマス、商品ノ關係モアリマス、殊ニ此大連ニ於テモ特約サレテ居ル所ノ大豆ノ如キモノハ殆ド全部滿洲カラ出ルノデアリマスカラ、大連ノ仕事ト云フモノハ、只今申サウナ仕事ハ現在ハ悉ク滿洲カラ來ルモノト見テ、密接ナル關係ヲ持ッテ居ルモノト思フノデアリマス、ソコデ大連ダケガ其大豆ノ取引ノ如キモノヲ金建ニシテ、建金ヲ金ニシテ居ルト云フコトニナルト、同ジ支那ニ於テ、日本ノ政府ガ、一面ニ於テハ支那ト取引ハ銀デナケレバナラヌト云フコト、只今ノ事ヲ認メラレルト、同ジ政府ガヤッテ居ラレ爾關東州ガ、或ル一部ニ於テ金建デナクテハナラヌ、斯ウ云フコトニナッテ居ルノハ、同ジ政府ニ於テ見ル所ガ頗ル矛盾シテ居ルヤウニ私共ハ考ヘマス、斯ウ云フ法律ハ愈々制定サレテ、支那ニ居ル日本人ニ行ハレルトコトニナレバ、關東廳ニ於テモ矢張其御方針デ、例ヘバ取引所ノ如キモノ、少クモ金銀兩建ニスルトカ、或ハ銀建ニシナケレバナラヌト云フコトニナルベキコトデアラウト思フノデアリマスガ、サウ云フ事ニ對シテ、ドウシテモ政府ガ關東州ノ取引所ノ如キ金建ニシナケレバナラヌト云フ其理由ヲ承リタイノデアリマス、又矢張同ジ様ナ趣意デアアルカラ、大連ノ如キモノ銀建ニスル、或ハ兩建ニスルト云フノデアアルナラバ宜シウゴザイマスガ、何方デアリマス、ソレヲ伺ヒタイト云フコトヲ今質問致シタ所ガ、御係リガ違ヒマス、十分ナル御答辯ガ得ラレマセヌカラ、私ハ貴方カラデモ宜シウゴザイマス、ソレデ質問致シタ次第デアリマス

○土岐政府委員 御答致シマスガ、關東州内並ニ滿鐵沿線ニ於キマシテハ、政府ガ日本ノ統治下デアアルカラ、成ベク日本ノ貨幣ニ依ッテ處理スルガ宜カラウト云フ方針ノ下ニ、租稅ノ取立ニハ金デ取立テ、居リマス、ソレカラ滿鐵ノ沿線モ矢張金デ取立テ、居リマス、今日デハ銀行會社總テ日本ノ商法ニ準據シテヤッテ居リマス、而シテ其實況カラ申シマ

スト、無論國內ニ於キマシテモ、又沿線ニ於キマシテモ、支那ノ貨幣ハ通用致シテ居リマセヌ、又爲替ニモ取組マシテ居リマセヌガ、銀行ノ預金貸出並ニ爲替ノ組高ヲ見マス、金ハ銀ヨリ少クモ十數倍多イ、場合ニハ二三十倍ニ達シテ居ルヤウナ實況デアリマシテ、今強チ此銀ノ資本ノ會社ヲ起サナケレバ不便ダト云フ程ニモ迫ッテハ居リマセヌ、併ナガラ銀モ相當流通シテ居リマセヌカラ、或ハ支那人等ノ如キ便宜ヨリ申シマス、サウ云フ途ヲトク方宜イカモ知レナイト思フノデアリマス、併シ其點ハ十分ノ調査ヲ要スルト思ヒマシテ、今俄ニ御同意スル譯ニモ參リマセヌ、好ク調べ見タイト思ヒマス、只今御尋ノ中ニ、取引所デハ金建ツ用ニテ居ルニ拘ラズ、何故支那デハ斯ウ云フ法律ガ出來ルカ、ソレヲ銀建ツカ或ハ金銀兩建ニ改メナイカト云フ御話デアリマシタガ、是ハ先日以來總理大臣及關東廳長官カラモ御答辯ガアリマシタ、當局ニ於テハ目下調査中デアリマスカラ、ソレデ十分調査研究ヲ重ネマシタ上、ドウシテモ銀ノ方ガ宜イト云フ理窟ガ付キマス、何時デモ變更スルニ吝ナラスト云フヤウニ度、御答ヲ申シテ居リマシテ、此事ニ付キマシテモ尙ホ篤ト調査研究ヲ重ネマシタ上、態度ヲ決シタイト思フノデアリマス

○大口喜六君 サウナルト大分同ジ政府ノ中デ、關東廳ノ考ト、外務省並ニ司法省ノ考ノ間ニ違ガアルト聽キ取レルノデアリマスガ、今回此所ニ御提出ニナッテ只今議題ニナッテ居ル法律案ハ、滿洲ニモ行ハレルト云フ政府ノ御答辯デアアルガ、同ジ滿洲ノ中デ、鐵道沿線ニ關シテハ關東廳御答辯ト致シマシテ、只今ノヤウナ御答辯デアアル、鐵道ニ沿ッテ居ルダケノ所ハ態々銀貨本位ヲ以テ資本額トスル會社ヲ許ス必要ヲ夫程認メマセヌガ、アッテモ差支ナカラウト云フヤウナ御答辯デアアッタヤウデアリマス、ソナナ事ナラ此法律ハ滿洲ニ行フコトハ必要ハ無イヤウデゴザイマス、態々法律トシテ御提案ニナッタルコト云フコトハ、意外ニ私ハ感ズルノデアリマスガ、其間ニドウモ政府ノ御答辯ガ、先刻私ニ御答ヘニナッタル方ノ側ノ御答辯ト其方ノ側ノ御答辯ト相反シテ居ルヤウナ御答辯ヲ聽クノデアリマス、是ハ甚ダ不思議ナ事デアリマスガ、サウ云フ事ハ政府委員ノ言葉若メヲシテ關東廳ト外務省ト司法省ト對決サシテ見ヤウト云フ考ハナイ、併シ私個人トシテノ考カラ見マス、先刻アナタ方御出デニナラザイ場合ニ申上ゲタルデアリマスガ、大連ノ銀建金建ノ起リタ場合ハ、私ノ個人ノ考ヲ申シマス、餘リ重キヲ置カナイ、一取引所ノ問題デアッテ、私共ノ研究スル問題デハナイデアラウト思ッタルデアリマス、其後事實ヲ見、狀態ヲ見マス、

事實ノ問題トシテハ、大連ノ取引所ナドモ非常ニ惡クナッテ居ル、今日ノ大連ノ取引所云フモノハ、其原因ハ一ツハ銀建ニ原因ヲシテ居ルト思フ、朝鮮銀行ガ大連邊ニ對シテ放資ヲ致シテ居ル、其成績カラ研究致シテ見マシテモ、ドウモ私共ハ悉ク影響ヲ受ケテ居ルヤウニ思フ、ソレカラ支那ニ在ル所ノ日本人ノ此仕事ト云フモノハ、最初ハ私共ハ金本位デイヤナイ事ハナイト云フ四五年前ノ議論デアッタ、所ガ實際支那ニ行ッテ永イ間デモアリマセヌガ、僅ニ二三箇月デアリマスガ、比較的サウ云フ事ニ趣味ヲ有ッテ、滿洲ハ勿論上海アタリマデ行ッテ、段々ニ其間ノ様子ヲ私カニ考ヘテ見マス、ドウモ私共ハ支那ニ於テ事業ヲ爲スニハ銀本位デナクテハ實際イケナイデアラウト云フコトヲ近來信ジテ、屢々御意見ヲ伺ッタ事モアリマスガ、最初ハ銀建行ケヤウト云フ考デアッタヤウデアリマシタ、近來ハアチカラ御研究ニナッテ結果、多少御話ガ變ッテ居リハシナイカト云フ點モアル、私共ハ理窟カラ言ヘバ、日本人ハ日本ノ領土デアアルカラ、日本ハ金本位デアアルカラ、金デ宜シイ、理窟ハサウデアアルガ、實際支那人ヲ對手ニ商賣ヲシテ支那デ事業ヲ發展セシメヤウトスルハ、矢張銀ヲ以テヤラナケレバドウシテモ發展セザル理窟ガアルト私ハ深く信ジテ居ルノデアリマス、サウ云フ譯デアリマシテ、朝鮮ト滿洲ト關東州ト經濟關係カラ、近來多少其趣味ヲ以テ研究シタト云フ程デアリマセヌガ、少シ材料ヲ蒐メ、昨今以來調査モ致シテ居ル、所ガソコヘ此案ガ出タモノデアリマスカラ、私ハ矢張政府モ吾ト同ジヤウナ方針ヲ執ラレルノデアラウト思ヒマシテ、法律上ノ問題ハ別ト致シマシテ、事實ニ於テハ最モ適當ナモノデアラウト思ッテ此案ヲ見タ、是ハ何レ關東州モ聯絡アルモノダラウト思ッテ見タ、所ガ全然關東州ハ聯絡ガナイ、ソレハ如何ニモ不思議ナ譯デアッテ、關東州ト云フモノハソレハ日本ノ區域デアルニハ相違ナイ、同ジ支那ノ地デアリ、商取引ト云フモノハ殆ド同一デアアル、殊ニ滿洲ト云ヘバ廣イ土地デアアル、鐵道沿線ダケハ例外デアリマスガ、其他ノ土地ハ今回出ル法律ニ依ッテ支配サレルモノデアアル、サウシテ見ルト關東州ノ方針ト同ジ政府ノ中デ、此法律ヲ御出シニナッタ方ノ係リノ所見ガ違ッテ居ルト云フ事ハ、是ハ餘程不思議ダト云フノ御出席ヲ求メタ譯デアアル、所ガ只今ノ御答辯ニ依ルト、滿洲ノ鐵道沿線ノ如キモ多ク金デ扱テ居ルモノガ多イガ、併ナガラ斯ウ云フ途ヲ開イテモ差支ナイト思フ、テ居ルト云フ御答辯デアアル、一方ハ熱心ニ必要デアルト云フコトヲ御主張ニナッタ事ヲ、片方ガマルデ裏切ラレルヤウデ、如何ニモ關東廳ト云フモノハ日本ノ政府ノ中デ特別ノ御意見ヲ有ッテ居ルヤウニ聞ヘ

ル、ドチカラノ方御話シ下サッテモ、私等ハ政府ハ一ツモノト見テ居ル、關東廳ハ斯ウ、外務省ハ斯ウデアルト、私共ハ幾ツカ政府ガアッテ困ル、ドウカ統一シタ一ツノ方針ヲ承リタイト思ヒマス

○土政政府委員 私ハ先刻滿鐵ノ運賃ノ事ヲ引合ニ出シマシタカラ、多少混同シタ嫌ガゴザイマシタデセウガ、滿鐵ノ運賃ニ於キマシテハ、關東廳ノ取引所ニ於キマシテモ銀建ニハ致シテ居リマセヌ、滿鐵ノ附屬地ハ至ッテ狭イノデ、經濟狀態ハ關東州内ト大分趣ヲ異ニシテ居リマス、而シテ租稅ト云フモノハ滿鐵沿線デハ取ッテ居リマセヌ、先刻運賃ノ事ヲ引合ニ出シマシタノデ、或ハ誤解ガアッタヤウデゴザイマスガ、私ノ御答シタ要旨ハ、關東州内ニ於テハ今日ノ所マダ其必要ヲ認メナイ、併シ尙ホ能ク調査研究シテ見マセウト斯ウ申上ゲタルノデ、建ノ問題ニ付テモ目下調査研究中ナノデゴザイマス、此問題モ尙ホ御意見ノアル方モアリマセウ、私ノ方デモ尙ホ篤ト調査シテ見ヨウト云フ事ヲ御答申上ゲタ趣旨デゴザイマス

○大口喜六君 御調査ニナッテ居ルト云フ事デアリマスレバ是レデ止メマス

○上塚委員 此法律案ノ適用ノ範圍ヲ關東州以外ニ止メラレマシテ、關東州ヲ除外セラレタト云フ事ニ付キマシテハ、吾々モ大口君ト同ジ杞憂ヲ懷イテ居ル者デアリマス、併シ之ニ付キマシテハ只今篤ト御調査ヲナサレマシテ、適宜ノ處置ヲ取ルト云フ事デアリマスカラ、暫ク質問ヲ留保シテ置キマスガ、茲ニ特ニ支那ト云フ中カラ關東州ヲ除外サレマシタト云フ點ニ關聯シテ、疑問ヲ生ジテ來マスガ、支那ト云フノハドレダケノ範圍デアリマスガ、滿洲ノ中ニハ同ジク關東州ト同ジヤウナ國際關係ニアル場所モアリマス、ソレカラ其以外ノ地方ニモ、南ノ方ニモ或ハ庫倫、或ハ杭州トカ云フヤウナ方面モ、矢張同ジ關係ヲ有ッテ居ルノデアリマス、支那ト云フモノハ、支那カラシテ支那ト唱ヘルモノ、西藏方面ノ如キモ支那ト云ヒ、日本カラ見ルト英吉利カラ見ルト自ラ支那ト云フ區域ノ範圍ニ於テモ異ッテ居リマスガ、其邊ノ所ハドウ云フ狀態ニ解釋シタラ宜シイノデアリマスカ、其邊ヲ御答ヲ願ヒマス

○酒匂政府委員 此法律案ハ御承知ノ通り商法ノ補足的例外規定トシテ設ケラレタモノデアリマスガ、今日商法ガ行ハレテ居ル區域ニハ、之ヲ行ハレルト云フ立前デアリマス、而シテ其商法ハ何處マデ行ハレルカト申シマス、日本人ガ所謂支那デ法權ヲ有ッテ居ル地域ニ日本人ガ住ンデ居レバ、其處マデ及ブ、但シ他國ノ租借地ハ是ハ別問題デアリマ

ス、ソレカラ關東州ニドウシテ行ハレヌカト云フ御話デア
リマシタガ、是ハ法系ヲ異ニシテ居ル、關東州ヲ除イテ支那
ハ日本ト同ジ法系ニナツテ居ル、同ジ商法モ行ハレルト云フ
コトニナツテ居リマス

○上塚委員 サウ致シマス、關東州ト同ジヤウナ外國ノ租
借地内ニ於キマシテハ、如何ナル關係ニナリマスカ

○酒匂政府委員 外國ノ租借地ニ於テハ行ハレナイ、今日
モ日本ノ商法ハ行ハレマセヌ

○改野委員長 モウ質問ハ略々盡キタヤウデスガ、若シマ
ダアリマシタラ、決議ノ場合ニスルコトニ致シマシテ、今日
ハ是デ散會シマシテ、追テ公報ヲ以テ次ノ會議ノ時日ヲ御
知ラセスルコトニ致シマス、是デ散會致シマス

午後四時三十二分散會

大正十二年三月二十八日印刷

大正十二年三月二十九日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局